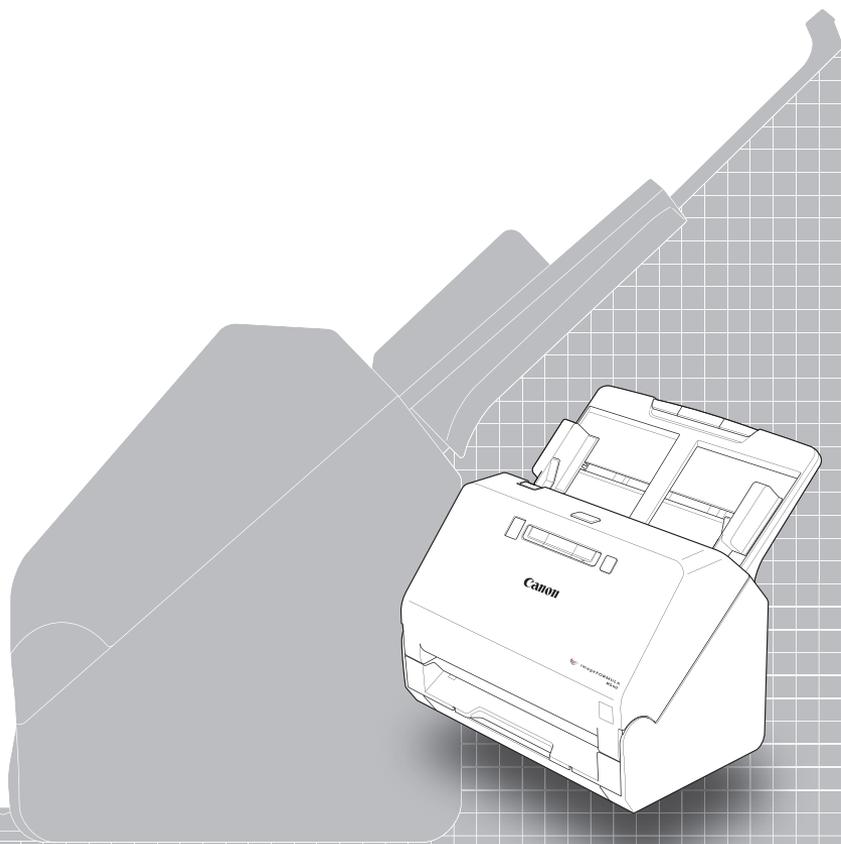


Canon

 **imageFORMULA**
RS40

ユーザーマニュアル（機能詳細編）

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。



■ 国際エネルギースタープログラムについて



このプログラムは日本向けのものです。
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

■ ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 複製についてのご注意

以下のもの（全てを網羅している訳ではありません。）を本物と偽って使用する目的で複製（スキャン）すること、あるいは、複製（スキャン）によりその本物と紛らわしいものを作成すると、法律により罰せられることがあります。

- 紙幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便切手、印紙、その他の金券
- 株券、社債券、手形、小切手、定期券、回数券、乗車券、その他の有価証券
- 公務員または役所が作成したパスポート、免許証、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 権利、義務もしくは事実証明に関する私人が作成する文書、図画
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

■ 商標および登録商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- imageFORMULA は、キヤノン電子株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、PowerPoint および SharePoint は、米国マイクロソフト社の米国および他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- OS X、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中には™、® マークは明記していません。

■ 免責事項

本製品を用いて読み取る原稿、または読み取った画像イメージの保管や管理についてはお客様の責任で行ってください。

また、読み取った原稿を破棄する場合は、必ず、読み取り画像イメージをしっかりと精査し、欠落のないことを確認した上でお客様の責任において行ってください。

なお、当社が本製品に対して行う保証は、いかなる場合においても本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。予め、ご了承ください。

はじめに

このたびはキャノンドキュメントスキャナーをお買い求めいただきありがとうございます。

本機の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、本機をご使用になる前に本書および以下のマニュアルをよくお読みになり、本機の機能をよく理解してからお使いください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

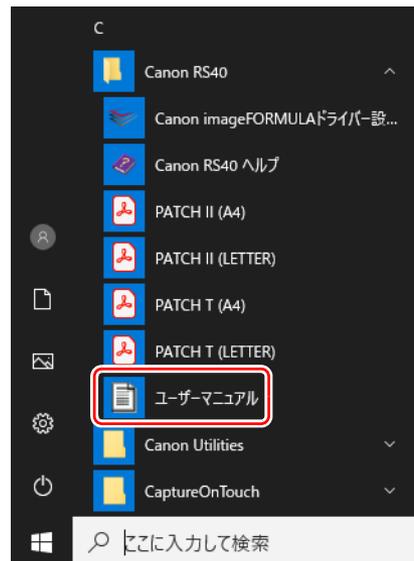
マニュアルの構成

本製品には、下記のマニュアルが用意されています。

- **安全にお使いいただくために**
本機をご使用になる前に必ずお読みになり、記載内容を守ってご使用ください。
- **セットアップガイド**
本機のセットアップ方法を説明したマニュアルです。本機を使い始めるときにお読みください。
- **ユーザーマニュアル（機能詳細編）（本書）**
本機の操作方法が記載されたマニュアルです。（PDF形式の電子マニュアルのみ）

Windows

- ユーザーマニュアル（電子マニュアル）が、ソフトウェアのインストールにより以下の場所に登録されます。



ヒント

Windows 8.1 では以下の場所に登録されています。



Mac

- macOS をお使いの場合は、ユーザーマニュアル（電子マニュアル）は以下の場所に登録されます。



マニュアル内の表記について

本製品のマニュアルで使用している記号・表示について説明します。マニュアルをお読みになる前に、ひととおり目を通して、その意味を理解しておいてください。

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要

操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。機械の故障や損傷を防ぐために、必ずお読みください。

ヒント

操作の参考となることや補足説明が書かれています。必ずお読みください。

目次

はじめに.....	3
マニュアル内の表記について	4
お使いになる前に	6
ソフトウェアの動作環境.....	6
電源を入れる	7
電源を切るには	7
安全にお使いいただくために	8
設置する場所について.....	8
ACアダプターについて.....	8
本機の移動について.....	9
日常の取り扱いについて.....	9
廃棄する場合について.....	10
本製品を修理のために送付するときは.....	10
本機の特長.....	11
各部の名称と機能.....	13
写真をスキャンする.....	16
スキャン条件	16
注意が必要な写真.....	16
スキャンできない写真.....	16
基本的な写真のスキャン方法	17
ステップ1：スキャンする写真を準備する	17
ステップ2：写真をセットする	17
ステップ3：写真をスキャンして保存する	19
その他のスキャン方法.....	22
写真の裏のメモをスキャンする / キャリアシートを使って スキャンする	22
原稿をスキャンする.....	27
原稿のセットのしかた.....	27
複数枚の原稿を連続してスキャンする.....	27
カードをセットする.....	28
長尺モードの設定.....	29
原稿の重送を検知する.....	31
スキャン方法について.....	35
お気に入りスキャン	35
メンテナンス	36
日常のお手入れ	36

本体の清掃	36
本体内部の清掃	36
読み取りガラスとローラーの清掃	36
縮率調整.....	38
消耗品の交換	40
自動電源オフ設定	45
給紙トレイの取り外し.....	46
Canon imageFORMULA ドライバー設定ツールについて	46

トラブルシューティング.....48

トラブル Q & A	48
ソフトウェアの操作で困ったときは	51
役立つヒント集.....	52
紙詰まりの処理.....	54
ソフトウェアをアンインストールする	56
保証とアフターサービス	57
サービス&サポートのご案内.....	59

付録.....60

仕様	60
交換部品.....	61
消耗品.....	61
外形寸法図.....	61
索引.....	62

お使いになる前に

ソフトウェアの動作環境

本製品を快適にお使いいただくためには、次のシステム要件を推奨します。

コンピューター

CPU：	Intel Core i3 2.13GHz 以上 Windows Intel Core i7 2.3GHz 以上 Mac
メモリー：	4GB 以上 Windows 8GB 以上 Mac
ハードディスク：	すべてのソフトウェアをインストールするために、 3GB 以上の空き容量
USB インターフェイス：	Hi-Speed USB2.0
モニター：	解像度 1024×768 (XGA) 以上 Windows 解像度 1440×900 WXGA+ (Wide XGA+) 以上 Mac

オペレーティングシステム

- Microsoft Windows 8.1 (32 ビット版 /64 ビット版)
- Microsoft Windows 10 (32 ビット版 /64 ビット版)
- Microsoft Windows 11
- macOS 10.15
- macOS 11
- macOS 12

2022 年 4 月現在の情報です。

最新のソフトウェアサポート状況はキャノンホームページの製品ページをご参照ください。

その他

- 上記のシステム環境で正常に動作する TWAIN 互換アプリケーションソフトウェア
- .NET Framework 4.5 以降 (Windows のみ)

! 重要

- USB インターフェイスは、コンピューターに標準装備された USB ポートを使用してください。ただし、コンピューターに標準装備されたすべての USB インターフェイスにおいて、動作を保証するものではありません。詳細についてはお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- コンピューターに標準装備された USB インターフェイスが USB Full-Speed (USB1.1 相当) の場合、スキャン速度が低下します。
- USB ケーブルは、同梱品をお使いください。
- CPU、メモリー、インターフェイスカードなど、コンピューターの推奨仕様を満たさない場合は、スキャン速度が大幅に低下したり、転送速度に時間を要する場合があります。
- コンピューターのシステム要件を満たしている場合でも、コンピューターの仕様・環境や読み取りの設定によっては、スキャン速度が低下する場合があります。
- 同梱されているスキャナードライバーは、すべての TWAIN 互換アプリケーションソフトウェアで動作するとは限りません。詳細についてはアプリケーションソフトウェアの販売元にお問い合わせください。
- Windows 10 のタブレットモードでは、ソフトウェアの表示が乱れることがあります。

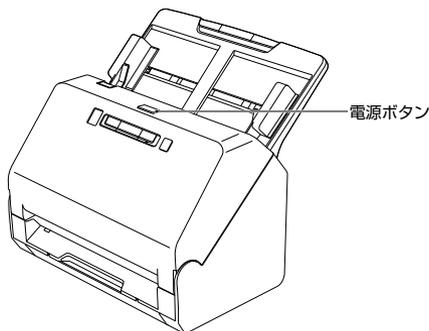
64 ビット版オペレーティングシステムで使用する際の注意事項 (Windows のみ)

使用するコンピューターの仕様によっては、スキャン速度が遅くなる場合があります。

電源を入れる

本機の電源は、正面の電源ボタンで操作します。

- 1 本機とコンピューターの接続を確認します。
- 2 電源ボタンを押します。

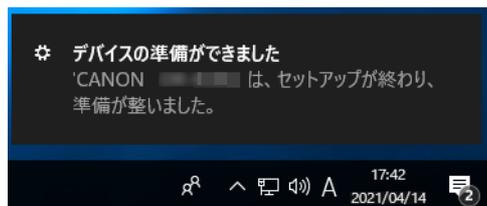
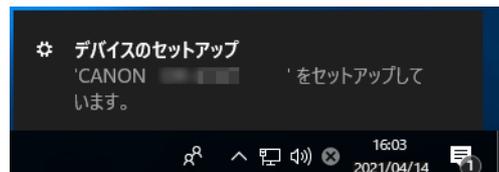


電源が入ると、電源ボタンが青色に点灯します。

Windows

💡 ヒント

初めて本機の電源を入れたときにタスクバーに次のようにバルーンが表示されます。しばらく待つと自動的にスキャナーの認識が終了し、本機が使用できるようになります。



スキャナーがコンピューターに正常に接続されているときは、タスクバーの  (CaptureOnTouch) アイコンが次のように表示されます。



タスクバーのアイコンの表示が  になっているときは、スキャナーが正常にコンピューターに接続されていません。スキャナーの電源スイッチと USB ケーブルの状態を確認してください。

Mac

スキャナーがコンピューターに正常に接続されているときは、タスクバーの  (CaptureOnTouch) アイコンが次のように表示されます。



タスクバーのアイコンの表示が  になっているときは、スキャナーが正常にコンピューターに接続されていません。スキャナーの電源スイッチと USB ケーブルの状態を確認してください。

電源を切るには

電源ボタンを、消灯するまで押し続けます。

⚠️ 重要

- 本機の電源を入れ直すときは、電源を切った後で10秒以上待ってから電源を入れてください。
- 長時間ご使用にならないときは安全のため、必ず電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜いてください。

💡 ヒント

出荷時は、スキャンなどの操作をしないまま 4 時間経過すると自動的に電源が切れる設定がオンになっています。この設定を無効にするには、「[自動電源オフ設定](#)」(→ P.45) の手順をご覧ください。

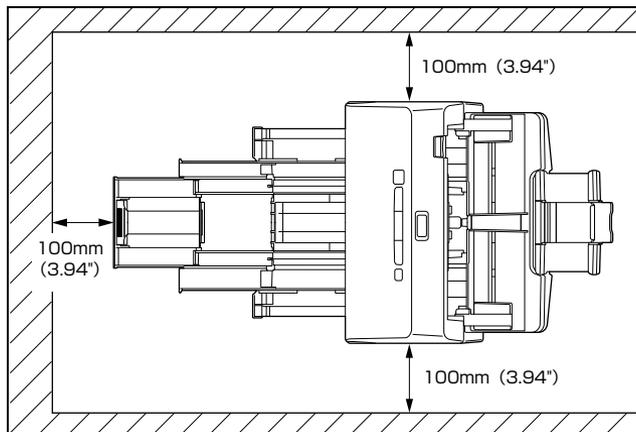
安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくため、以下の項目についての注意事項を必ずお読みください。

設置する場所について

本機の性能は、設置されている環境によって影響を受けることがあります。設置する場所が、次の環境条件に合っていることを確認してください。

- 本機の周りには操作、保守、換気のためのスペースを十分確保してください。



- 本機前方に読み取った原稿を排紙するためのスペースを十分確保してください。
- 直射日光が当たる場所は避けてください。やむをえない場合は、厚いカーテンなどで日光をさえぎってください。
- ほこりの多い場所は避けてください。ほこりは本体内部に悪影響を及ぼすことがあります。
- 水道の蛇口、湯沸器、加湿器など高温、多湿になる場所の近くや、アンモニアガス、シンナーなどが発生する場所は避けてください。
- 不安定な場所や、振動しやすい場所は避けてください。

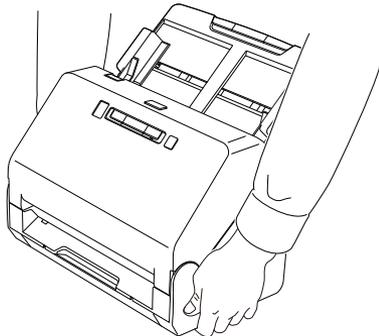
- 温度が急激に変化する場所は避けてください。温度が急激に変化する場所は避けてください。本体内部で結露が発生すると、品質低下の原因になります。以下の環境下でお使いください。
室温 10℃～32.5℃
湿度 20% (RH)～80% (RH)
- スピーカーやテレビ、ラジオなど磁気が発生する機器の近くは避けてください。

ACアダプターについて

- 電源は必ず100Vのコンセントからとってください。
- 他の電気機器と同じコンセントを使用しないでください。また、延長コードを使う場合は、延長コードのアンペア数値に注意してください。
- ACアダプターの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- ACアダプターおよび電源コードの上に物を置いたり、踏みつけないでください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードを強く引っ張らないでください。電源プラグを抜くときは、電源プラグを持ち、そのまま抜いてください。
- 非常時に電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。
- 付属のACアダプター以外は使用しないでください。また、付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください。
- 電源について不明な点があるときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

本機の移動について

- 本機を移動する場合は、本機を落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。
- 本機を移動する場合は、インターフェースケーブルや AC アダプターを、必ず外しておいてください。ケーブル類を付けたまま持ち運ぶと、無理な力が加わってプラグやコネクターが損傷することがあります。



日常の取り扱いについて

⚠ 警告

本製品をお使いになるときは、次の警告をお守りください。これらは火災や感電の原因になります。

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くには設置しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- タコ足配線をしないでください。
- 電源コードを結んだり、束ねたりしないでください。電源プラグは奥まで確実に差し込んでください。

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
- AC アダプターの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- 本機の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 清掃の際は電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機の清掃には、水を含ませて固くしぼった布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。
- 異常音、発煙、発熱、異臭があったり、電源を入れても機械が動かないなどの異常が発生した場合は、直ちに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。万一、本機が破損した場合は、直ちに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所や、振動の多い場所には設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 本機の上には、クリップ、ステイブルの針、ネックレスなどの金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ると火災や感電の原因になることがあります。万一、これらが本機の中に入ってしまった場合は、直ちに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そしてお買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

-
- 本機の上には物を載せないでください。置いたものが倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。
 - AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。
 - 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、芯線の露出、断線などで、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
 - いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。
 - 本機の内部に、水や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジンなど）をこぼさないでください。火災や感電の原因になることがあります。
 - 長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず AC アダプターのプラグを本体から抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っ掛かりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれてけがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などはご注意ください。万一、巻き込まれた場合は、直ちに電源を切って機械を停止してください。
 - 原稿をセットするときや、詰まった紙を取り除くときは、慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど、思わぬけがをすることがあります。

廃棄する場合について

本機を廃棄するときは、必ず法律およびその地域の条例に従って廃棄するか、お買い求めの販売店にご相談ください。

本製品を修理のために送付するときは

本製品の修理を依頼するときは、指定された送付先に本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかりと固定していただくようお願いいたします。

本機の特長

本機の主な特長は以下のとおりです。

- **コンパクトデザイン**
幅 291 (11.46") × 奥行き 250 (9.84") × 高さ 245 (9.65") mm
のコンパクトなサイズです。
- **高速原稿給紙**
最大 40 枚 / 分で写真・原稿をスキャンします。
- **高画質**
光学解像度 600dpi センサーの採用により、原稿を高画質で読み取ることが
できます。
- **USB2.0 インターフェイス**
Hi-Speed USB2.0 に対応します。
- **カラー / グレースケール対応**
原稿を 24 ビットカラーや 256 階調グレースケールで読み取ることができ
ます。
- **自動写真補正**
写真のシーンを分析し、自動的に写真に適切な補正を施します。
- **赤目補正**
フラッシュによる赤目を補正します。
- **顔くっきり補正**
ピントのずれた人の顔の輪郭をシャープに補正できます。
- **美肌加工**
肌のシミやシワを目立たなくし、肌をきれいに見せます。
- **絹目補正**
マットな質感を目立たなくします。
- **褪色補正**
色褪せした写真の色味を補正します。
- **多様な読み取りモードをサポート**
原稿の種類によって、以下のようなさまざまな読み取りモードに対応してい
ます。
 - ・片面または両面 (白紙スキップ機能あり) スキャン
 - ・連続または一枚給紙
- **カードスキャン**
ISO/JIS 規格に準拠したサイズのカードをスキャンできます。
- **自動原稿サイズ検知**
読み取った原稿のサイズは自動的に検知され、定型外の原稿も原稿の周りの
余分なスペースは省かれて保存されます。
- **カラー原稿自動検知**
読み取った原稿がカラーかグレイか、または白黒かを自動判別して画像を保
存します。
- **フルオートモード**
CaptureOnTouch およびスキャナードライバーに、スキャン条件を自動的
に決定する「フルオートモード」が用意されています。カラーモードや用紙
サイズなどのスキャン条件が原稿に合わせて自動的に設定されます。
- **解像度の自動検知**
CaptureOnTouch およびスキャナードライバーの設定により、原稿の内容
から解像度を自動的に決定することができます。
- **斜行補正**
原稿が斜めにスキャンされてもまっすぐにして保存する斜行補正機能を備
えています。原稿そのものの傾きだけでなく、原稿上で傾いている画像も
まっすぐに補正できます。
- **超音波重送検知**
重なって給紙された原稿と原稿の間隔を超音波で検知したときに重送と判
断して給紙を停止させます。
- **重送検知無視**
原稿が重送した場合に操作パネルの DFR ボタンが点灯し、押すとスキャン
を継続できます。
- **文字強調モード**
背景が濃い原稿や、背景が均一でない原稿を読みやすくするアドバンストテ
キストエンハンスメントモードと、背景が均一で文字、背景ともに薄い原稿
の文字を読みやすくするアドバンストテキストエンハンスメントIIモードを
備えています。
* 原稿によっては、有効に機能しない場合があります。
- **ドロップアウトカラー**
白黒またはグレースケールでのスキャン時に、原稿の中の特定の色を読み取
らないようにする (ドロップアウト) 機能を備えています。
- **自動白紙スキップ機能**
原稿が片面であるか両面であるかを気にせずにスキャンができる、自動白紙
スキップ機能を備えています。原稿の両面をスキャンし、白紙と判断した面
のスキャン画像の保存をスキップします。
- **プレスキャン機能**
読み取りをする前にプレスキャンをして、プレスキャンした画像で明るさと
コントラストを調整してから読み取りをします。

-
- **文字 / 線の太さ補正機能**
スキャンした画像の文字や線が判別しにくい場合に、文字や線の太さを補正してスキャンする機能を備えています。
 - **操作パネルでスキャン開始**
操作パネルのボタンを操作することで、CaptureOnTouch を起動しスキャンを開始できます。デフォルトでは、2 つのお気に入りパネルが「お気に入りスキャン」に割り当てられており、画面の指示に従って簡単な操作でスキャンできます。
 - **ソフトウェアの更新**
最新のソフトウェア情報をインターネットから定期的に取得し、ソフトウェアを自動的に更新します。詳細は、CaptureOnTouch のヘルプを参照してください。
 - **自動スタート**
原稿を給紙口にセットすると、原稿を検知して自動的にスキャンを開始する自動スタート機能を備えています。
 - **スリープモード**
スキャンなどの操作をしないまま 10 分経過すると自動的にスリープモードに移行する省エネ設計です。

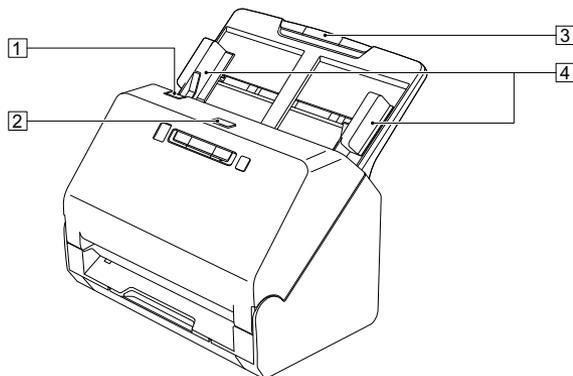


ヒント

お使いのアプリケーションソフトウェアによっては、記載されている機能が使用できない場合があります。

各部の名称と機能

前面（排紙トレイを閉じた状態）



① OPEN レバー

前ユニットを開くときに手前に引きます。

② 電源ボタン

押すとスキャナーの電源が入ります。このとき、電源ボタンは点灯します。スキャナーの電源を切るときは、再度このボタンを押します。

電源ボタンは、スキャナーの状態に応じて次のように点灯または点滅します。

電源ボタンの表示	説明
点灯	電源オン
点滅（ゆっくり）	スリープモード
点滅（高速）	エラー（紙詰まり、前ユニット開、重送など）が発生

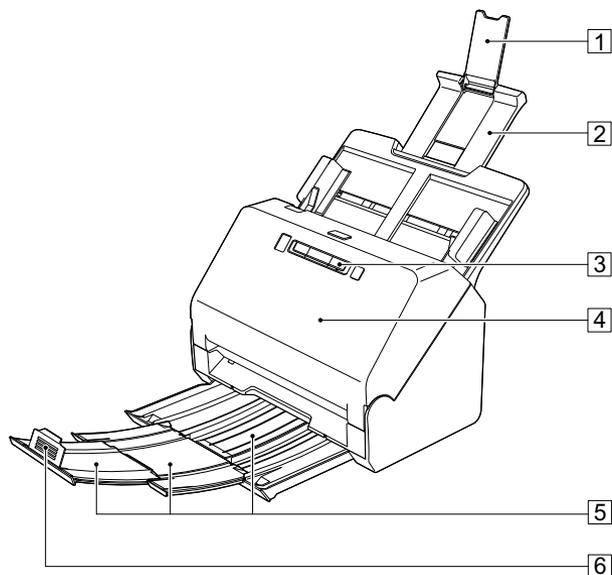
③ 給紙トレイ

原稿をセットします。

④ 原稿ガイド

セットした原稿の両端に合わせることで、原稿がまっすぐ給紙されるようにします。

前面（排紙トレイを開いた状態）



① 給紙補助サポート

長い紙をスキャナーにセットするときに開きます。

② 給紙サポート

セットした原稿を支えるために、引き出して使用します。

③ 操作パネル

スキャンの開始または中止や、登録されているジョブの実行、重送検知の解除など、スキャナーの操作をします。(→ P.15)

④ 前ユニット

本体内部の清掃時やローラーの交換時に開きます。

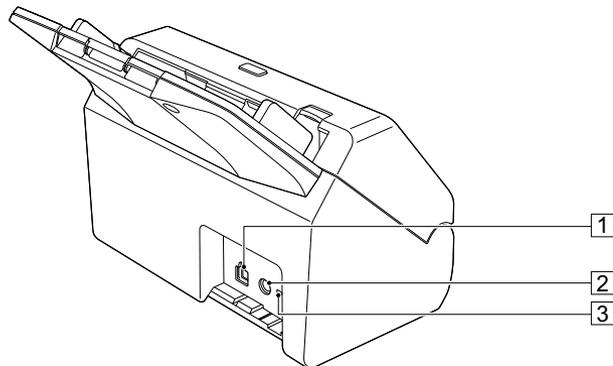
⑤ 排紙トレイ

スキャンするときに開きます。スキャンされた原稿がここに排紙されます。サイズが異なる原稿を一度にまとめてスキャンする場合、引き出したトレイを上方に持ち上げた状態で引き出すと、トレイの角度が固定され、排紙された原稿をトレイ上にそろえることができます。

⑥ 排紙ストッパー

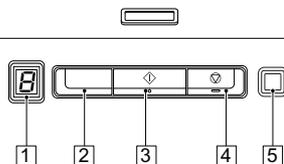
排紙トレイから飛び出すのを防ぎ、排紙された原稿の先端を揃えます。原稿の長さに合わせて、排紙トレイ上の任意の位置に動かすことができます。

背面



- 1 USB コネクター**
同梱の USB ケーブルを接続します。
- 2 電源コネクター**
同梱の AC アダプターを接続します。
- 3 盗難防止用の穴 (セキュリティスロット)**
盗難防止用のキーチェーンなどを接続します。

操作パネル



- 1 Job No. 表示部**
操作パネルで選択したジョブ番号を表示します。
- 2 Job Select ボタン**
登録されているジョブを選択します。このボタンを押すたびに、Job No. 表示部に表示されているジョブ番号が切り替わります。

- 3 Start ボタン**
Job No. 表示部に表示されているジョブを実行します。
- 4 Stop ボタン**
実行中のスキャンを停止します。
- 5 DFR (Double Feed Release) ボタン**
原稿の重送が検知されたときに点灯します。このボタンを押すことで、重送検知を解除し、スキャンを継続できます。

表示されるエラーコード

スキャナーにエラーが発生したときは、次のエラーコードが Job No. 表示部に表示されます。



: 前ユニットが開いている場合に表示されます。



: 紙づまりを検知した場合に表示されます。



: スキャン中に重送を検知した場合に表示されます。



: その他のエラーの場合に表示されます。

写真をスキャンする

スキャン条件

読み取ることができる写真の大きさは以下のとおりです。

	寸法	最大積載枚数	積まれた写真全ての厚み
L判	89 × 127mm (3.5" × 5")	40	10mm (0.4") 未満
KGサイズ	102 × 152mm (4" × 6")	40	10mm (0.4") 未満
2L判	127 × 178mm (5" × 7")	40	10mm (0.4") 未満
六切	203 × 254mm (8" × 10")	10	6mm (0.2") 未満
インスタントカメラのサイズ (シートフィルムタイプのみ)	148 × 210mm (5.8" × 8.2") 未満	3	-
キャリアシートにはさんだ写真	148 × 210mm (5.8" × 8.2") 未満	1	-

! 重要

- 写真が反っているときは、平らにして反りが2mm (0.07") 以下になるようにするか、一度にスキャンする枚数を減らしてください。
- 写真は低温でより反りやすくなります。室温が15℃から25℃、湿度が40%から60%の環境でスキャンすると反りにくくなることがあります。
- 写真に使われている紙の種類と厚さによっては、写真と写真が貼り付いてしまうことがあります。

注意が必要な写真

以下の写真はうまくスキャンできないか、スキャンすると傷が付く可能性があります。

- 四角形ではない写真
- 平らでない写真
- 2mm (0.07") 以上反っている写真
- しわや折り目が付いている写真
- はがれかけている写真
- 表面にべたつきがある写真
- ラベルやシールが貼られている写真 (しっかり貼りついていないもの)
- 固まったのりや接着剤がついている写真
- インスタントカメラで撮影した、シートフィルムタイプでない印画紙の写真

! 重要

- 反った写真は反りを伸ばして平らになるようにしてください。
- ラベルやシールはしっかり貼られていて、のりがにじみ出していないことを確認してください。

スキャンできない写真

以下の写真はスキャンしないでください。

- 破れた写真
- ひどく劣化した写真
- ステープラーの針や、クリップが付いている写真
- ラベルやシールが貼られている写真 (しっかり貼りついていないもの)
- のり、液体、油、またはゲル状のものがついた写真
- 印刷後、乾いていない写真
- ミシン目の付いた写真
- 50.8mm × 54mm (2" × 2.1") より小さい写真

基本的な写真のスキャン方法

ステップ 1：スキャンする写真を準備する

- 1 柔らかく、乾いた布で写真の表面と裏面を拭き、写真に傷が付く原因となる汚れやほこりなどを取り除きます。



注意

スキャン速度によっては、写真に汚れやほこりがあると画像上に白いスジが出たり、場合によっては写真の表面に軽い傷がつくことがあります。より良い仕上がりのため、スキャンする前に写真の表面と裏面を拭き、300枚スキャンすること、またはスキャンするたびに、マイクロファイバーの布を使ってスキャナーのローラーをきれいにしてください。

- 2 写真をテーマ、日付、場所などによって整理します。

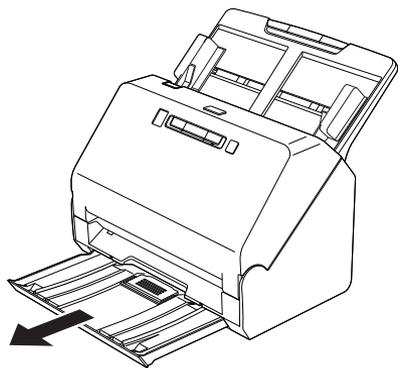


ヒント

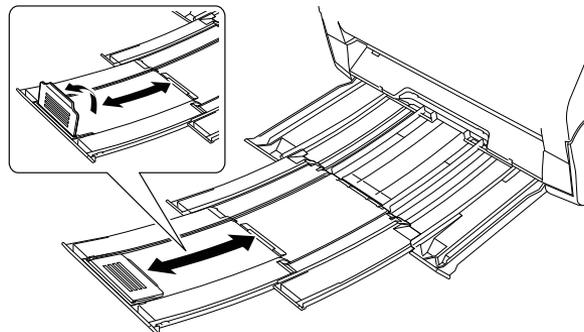
各写真のバッチにお好きなファイル名を付けることができます。

ステップ 2：写真をセットする

- 1 排紙トレイを引き出す



排紙トレイは3段階の長さ調節が可能です。写真の長さに合わせて排紙トレイを引き出してください。また、必要に応じて先端の排紙ストッパーを立ててください。

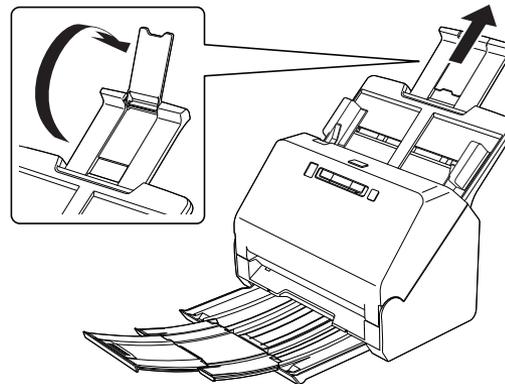


重要

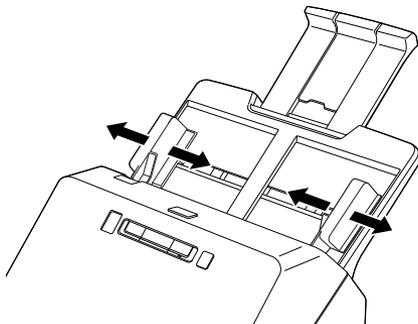
排紙トレイはそれぞれの段階に応じて手前まで引き出してください。

- 2 給紙サポートを引き出します。

長い写真をセットするときは、給紙サポートを開いてください。



3 読み取る写真の幅に原稿ガイドを合わせます。



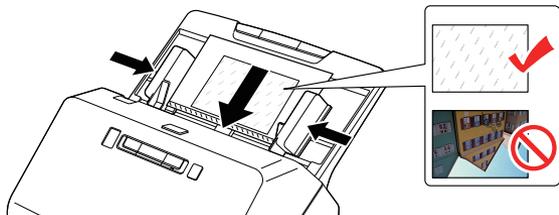
4 写真がお互にくっつかないように、よくさばいてください。



注意

くっついた写真は同時に給紙されたり、紙づまりを起こして、写真が傷付く可能性があります。

5 写真を下に向けて、上を先端にして、給紙トレイの中央に写真をセットします。



写真をセットしたら、原稿ガイドを写真の両端に合わせてください。



ヒント

縦向きの写真と横向きの写真が混在している場合は、スキャンした後に縦向き写真を回転できます。



重要

- 写真をセットするときは慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど、思わぬけがをすることがあります。

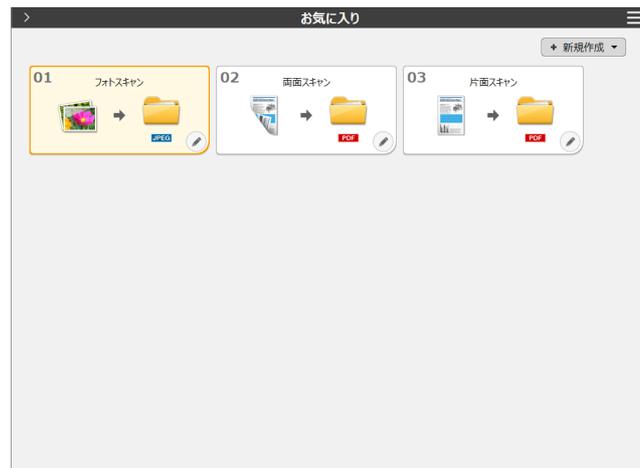
- 写真をセットする前に、クリップやステープラーの針などが紛れ込んでいないか、必ず確認してください。万一、これらが紛れ込んでいたら、大事な写真が破れる、紙づまりが発生するなど、本機の故障の原因になります。
- 脆い写真や、代わりのない写真、価値のあるオリジナルの作品やアート作品などを給紙トレイに直接セットしないでください。オリジナルの原稿がシワになったり、破損するおそれがあります。このような写真にはキャリアシートを使用してください。
- 本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っかかりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれて、けがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などご注意ください。万一、巻き込まれた場合は、直ちに電源ケーブルを本体から抜いて本機を停止してください。
- 写真の先端が反っていると、写真が折れたり、紙づまりの原因になります。反りが大きい場合は、反りを直してから本機にセットしてください。
- 読み取り中に、システムエラーまたは紙づまりによって給紙が停止した場合は、処理をしたあと、給紙している写真の最後のページが正しく記録されていることを確認してから読み取り作業を続けてください。
- 読み取りが終了し、スキャナーを使用しないときは、本機の損傷を防ぐために排紙トレイを収納してください。
- 重送するときは、スキャナー本体のDFRボタンを押してスキャンを継続するか、スキャナードライバーの設定画面で「搬送」タブの「超音波で検知」チェックボックスをオフにしてください。(→ P.31)

ステップ 3：写真をスキャンして保存する

本機では、パネルボタンを使ったり、コンピューターでアプリケーションを使用してスキャンできます。

CaptureOnTouch は、画面のパネルを選択するだけの簡単な操作で原稿をスキャンできるスキャニングアプリケーションです。

操作や機能の詳細は、CaptureOnTouch のヘルプを参照してください。



- 1 ファイル名と出力先のフォルダーを設定する
ファイル名と出力先のフォルダーを含む、出力設定を変更する場合は、 をクリックして、[出力先 1] タブで設定を変更してください。詳細は、CaptureOnTouch のヘルプを参照してください。



2 [フォトスキャン] ボタンをクリックする



写真がスキャンされます。スキャン中、スキャンが済んだ枚数がスキャン設定に加えて表示されます。

スキャンが終わると、[スキャン画像編集画面] が表示されます。

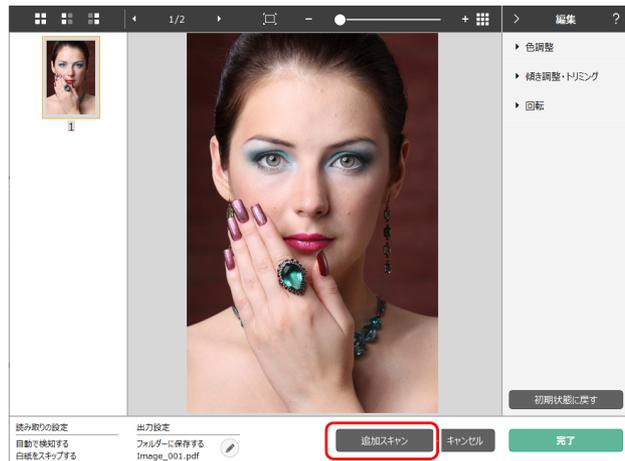
⚠ 注意

- コンピューターのメモリーを大量に使用するようなスキャン条件では、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。スキャン中にメモリー不足によるエラーメッセージが表示された場合は、スキャンを中止し、スキャン条件を変更してからスキャンをやり直してください。
- ファイルサイズが2GBになった場合は、複数ページのスキャンは保存されません。エラーメッセージが表示された場合は、保存設定を変更してください。

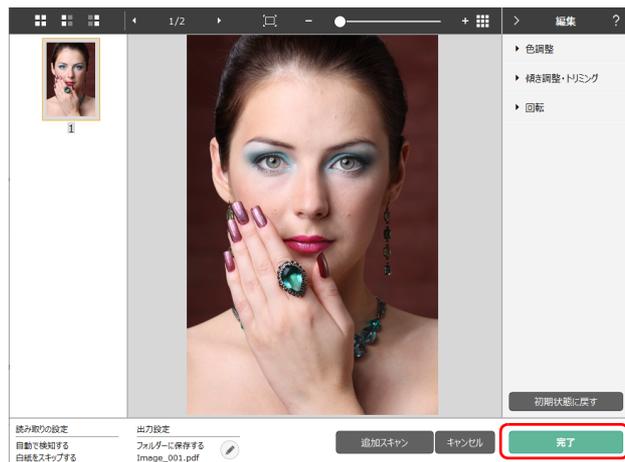
💡 ヒント

連続してスキャンする場合は、次の原稿をセットして、[追加スキャン] ボタンをクリックしてスキャンをスタートしてください。

[追加スキャンを有効にする] がお気に入りパネルの設定により無効の場合は、[追加スキャン] ボタンは表示されません。



3 スキャンした画像を保存するには、[完了] ボタンをクリックしてください。



ヒント

お気に入りパネルの設定で「スキャン後に編集を行う」が無効の場合は、編集画面は表示されません。

● ボタンをクリックして、出力設定を変更してください。
スキャンした画像を破棄してメイン画面に戻るには、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

出力が終了すると、ポップアップ画面が表示されます。スキャン画像を保存する場合は、保存先フォルダーへのリンクが表示されます。



ヒント

【保存先のフォルダーを開く】をクリックすると、スキャン画像が保存されたフォルダーが開きます。出力設定によっては、「保存先のフォルダーを開く」のリンクは表示されないことがあります。

その他のスキャン方法

写真の裏のメモをスキャンする / キャリアシート を使ってスキャンする

写真の裏のメモをスキャンする

1 [フォトスキャン] ボタンの  をクリックする



2 [読み取り面] から [両面] を選び、[閉じる] ボタンをクリックする



3 [フォトスキャン] ボタンをクリックして写真をスキャンする



キャリアシートを使ってスキャンする

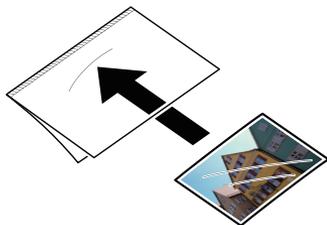
スキャン中に写真に傷をつけることを防ぐため、キャリアシートに写真を入れてスキャナーにセットしてください。

1 スキャン条件を設定します。

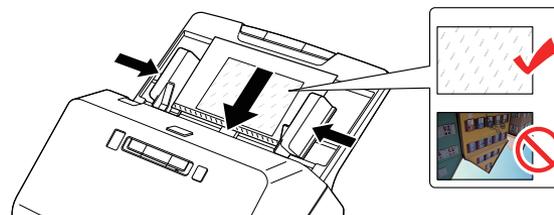
→ Windows

→ Mac

2 写真をキャリアシートに入れます。



3 閉じている面を先端にして写真をセットします。



写真をセットしたら、原稿ガイドを写真の両端に合わせてください。

⚠ 注意

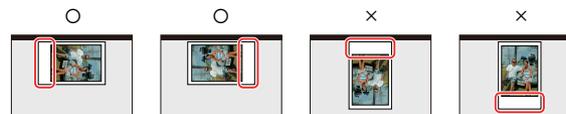
キャリアシートの中の写真が正しくセットされていないと、写真が詰まったり、きれいにスキャンされない場合があります。

❗ 重要

- キャリアシートには、写真をまっすぐ中央に入れてください。写真が端に寄っていたり、傾いていたり、キャリアシートからはみ出していると、正常にスキャンできません。



- インスタント写真をスキャンする場合は、厚い部分（イラストで赤く囲んでいる部分）を右または左端にしてください。この部分が本機のローラーの中央を通過すると、重送エラーとして検知されることがあります。



- キャリアシートは消耗品です。傷や汚れが目立つ場合は、必要に応じて交換してください。
- 下記の手順に進む前に、CapturOnTouchでRS40ドライバーが選択されていることを確認してください。

Windows

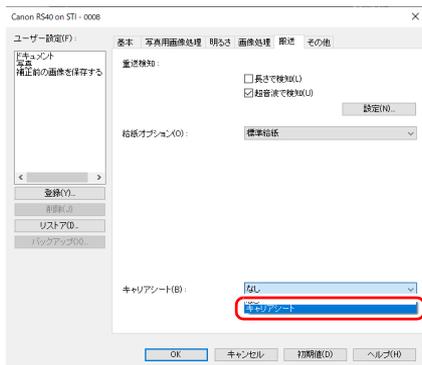
- 1 CaptureOnTouch で、[フォトスキャン] ボタンの  をクリックしてください。



- 2 [スキャンモード] タブを開き、[詳細設定ダイアログボックスを使う] の [有効] チェックボックスを選び、[設定] ボタンをクリックしてください。



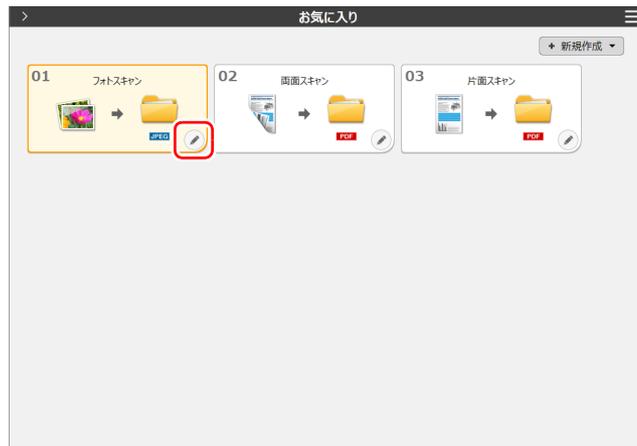
- 3** 【搬送】タブを開き、【キャリアシート】から【キャリアシート】を選択してください。



- 4** 【OK】ボタンを押して設定画面を閉じてください。

Mac

- 1** CaptureOnTouch で、【フォトスキャン】ボタンの  をクリックしてください。



- 2** 【スキャンモード】タブを開き、【詳細設定ダイアログボックスを使う】の【有効】チェックボックスを選び、【設定】ボタンをクリックしてください。



- 3** 【詳細設定】ボタンをクリックしてください。
スキャナードライバーの詳細設定画面が表示されます。

4 [キャリアシート] チェックボックスを選択してください。



5  をクリックしてダイアログボックスを閉じてください。

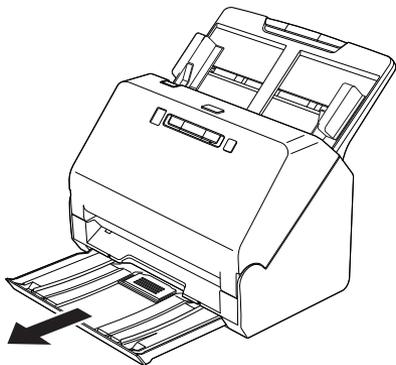
原稿をスキャンする

原稿のセットのしかた

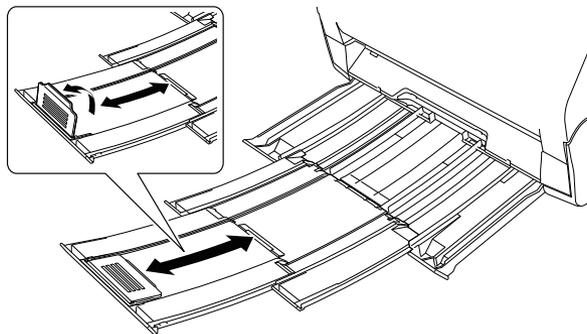
複数枚の原稿を連続してスキャンする

複数枚の普通紙の原稿をまとめてスキャンするときは、通常給紙でスキャンします。通常給紙では、複数枚の原稿を1枚ずつ分離しながら給紙します。

- 1 排紙トレイを引き出します。



排紙トレイは3段階の長さ調節が可能です。原稿の長さに合わせて排紙トレイを引き出してください。また、必要に応じて先端の排紙ストッパーを立ててください。

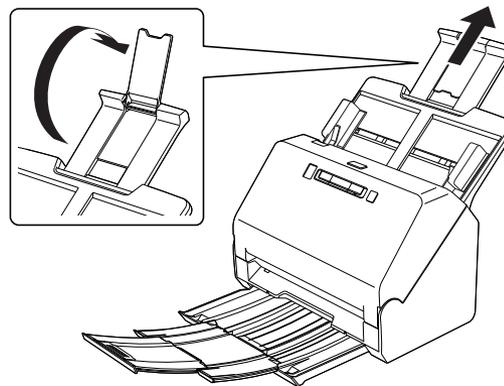


重要

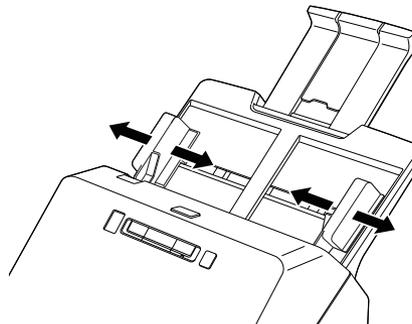
排紙トレイはそれぞれの段階に応じて手前まで引き出してください。

- 2 給紙サポートを引き出します。

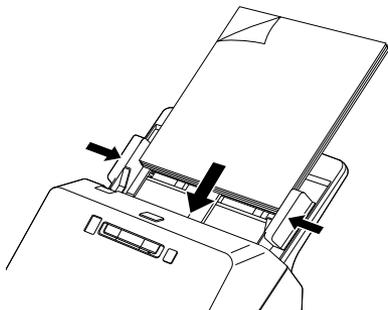
長い原稿をセットするときは、給紙補助サポートを開いてください。



- 3 読み取る原稿の幅に原稿ガイドを合わせます。



4 原稿をセットします。



原稿をセットしたら、原稿ガイドを原稿の両端に合わせてください。

! 重要

- 原稿をセットするときは慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど思わぬけがをすることがあります。
- 原稿をセットする前に、クリップやステイプルの針などが紛れ込んでいないか、必ず確認してください。万一、これらが紛れ込んでいると、大事な原稿が破れたり、紙づまりが発生するなど、本機の故障の原因になります。
- 壊れやすい写真やかけがえのない写真、貴重なオリジナルのドキュメントやアートワークを、給紙トレイに直接セットしないでください。しわや破損のおそれがあります。キャリアシートを使用して、これらの原稿を一度に1枚ずつセットしてください。
- 本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っかかりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれて、けがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などはご注意ください。万一、巻き込まれた場合は、直ちに電源ケーブルを本体から抜いて本機を停止してください。
- 原稿の先端がカールしていると原稿が折れたり、紙づまりの原因になります。カールが大きい場合は、カールを矯正してから本機にセットしてください。
- 読み取り中に、システムエラーまたは紙づまりによって給紙が停止した場合は、処理をしたあと、給紙している原稿の最後のページが正しく記録されていることを確認してから読み取り作業を続けてください。
- 読み取りが終了し、スキャナーを使用しないときは、本機の損傷を防ぐために排紙トレイを収納してください。
- 複数枚綴りの伝票などをセットするときは、綴じしろを下に向けて給紙口に挿入してください。

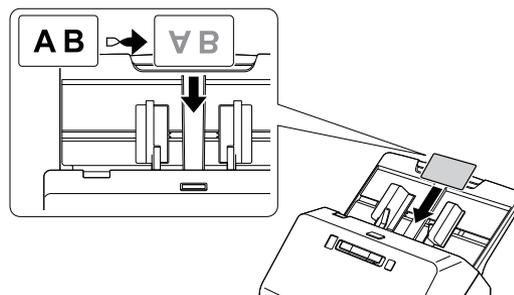
- 重送するときは、スキャナー本体のDFRボタンを押してスキャンを継続するか、スキャナードライバーの設定画面で[搬送]タブの[超音波で検知]チェックボックスをオフにしてください。(→ P.31)

カードをセットする

カードをスキャンするときは、カードを横向きにして1枚ずつスキャナーにセットします。

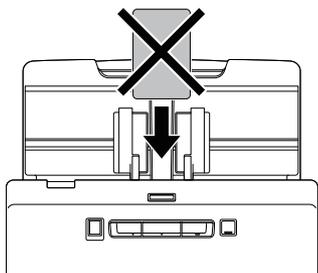
1 スキャンするカードの幅に原稿ガイドを合わせます。

2 カードを横向きにして裏返し、上端を下にしてセットします。



! 注意

- カードは1枚ずつセットしてください。
- カードは横向きにセットしてスキャンしてください。縦方向にセットすると搬送時にカードに負荷がかかり、正常に排出されない場合があります。また、エラーになったカードを取り除くときに、カードが損傷することがあります。



- カードをスキャンするときは、スキャナードライバーの設定画面で [搬送] タブの [超音波で検知] チェックボックスをオフにしてください。(→ P.31)

長尺モードの設定

本機でスキャンすることができる原稿の長さは、標準で 356mm までですが、長尺モードに設定すると最大 3,000mm までの原稿をスキャンすることができます。

重要

長尺モードに設定し、スキャナードライバーの設定画面で [用紙サイズ] の設定を自動検知にすると、3,000mm までの長さの原稿を検知してスキャンできます。長尺モードに設定したときは、以下の項目に注意してください。

- 長尺原稿をスキャンするときに原稿が傾いてセットされると、本機の給紙部の両端に当たり、原稿が破損することがあります。原稿の傾きには十分注意してください。
- 長尺原稿をスキャンすると、紙づまりの検知が遅れて原稿が破損することがあります。紙づまりには十分注意してください。
- 長尺原稿をスキャンするときは、1 枚ずつスキャンしてください。
- 長尺モードでサイズの大きな原稿をスキャンすると、スキャンに時間がかかることがあります。また、メモリー不足によってエラーが発生し、スキャンできなくなることがあります。

Windows

重要

Administrator 権限のアカウントでログオンしてください。

- 1 スタートボタンをクリックし、[Canon RS40]、[Canon imageFORMULA ドライバー設定ツール] の順にクリックします。imageFORMULA ドライバー設定ツールが起動します。



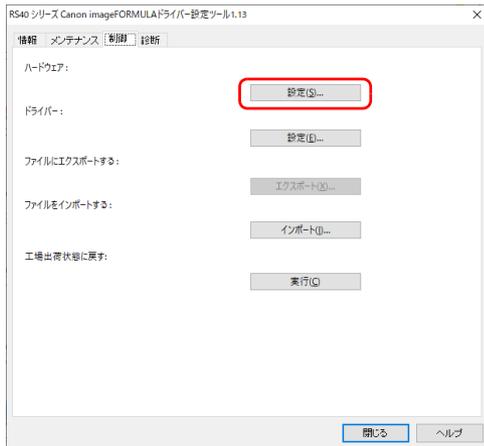
ヒント

Windows 8.1 では以下の場所に登録されています。

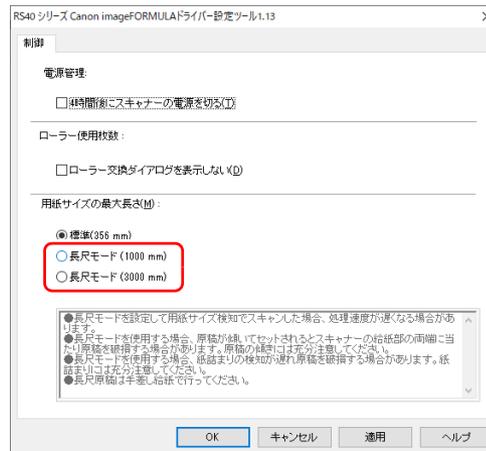


2 [制御] タブをクリックします。

3 [ハードウェア] の [設定] ボタンをクリックします。



4 原稿の長さに応じて [長尺 (1000mm)] または [長尺 (3000mm)] を選択してください。



5 [OK] をクリックします。

6 [閉じる] をクリックして imageFORMULA ドライバー設定ツールを閉じます。

Mac

1 スキャナードライバーの設定画面を開きます。
設定画面の詳細については、スキャナードライバーのヘルプを参照してください。

2 ⓘ をクリックして [スキャナーの情報] ダイアログボックスを開きます。

[スキャナーの情報] ダイアログボックスが開きます。



3 [メンテナンス] をクリックします。
[メンテナンス] ダイアログボックスが開きます。

4 原稿の長さに応じて [長尺 (1000mm)] または [長尺 (3000mm)] を選択してください。



5 ● をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

原稿の重送を検知する

本機には原稿の重送を検知する機能があります。この機能を使用すると、複数枚の原稿が同時に給紙されたことが検知された場合に、スキャン動作が自動的に停止します。また、スキャンし終わった原稿のスキャン画像を保存してスキャンを継続するかどうかを指定できます (重送検知無視機能)。

原稿の重送を検知するときは、あらかじめスキャナードライバーの設定画面を開き、重送検知を有効にする必要があります。また、重送検知無視機能を使用するときは継続モードの設定も必要です。

設定方法

1 スキャン条件を設定します。

➡ Windows

➡ Mac

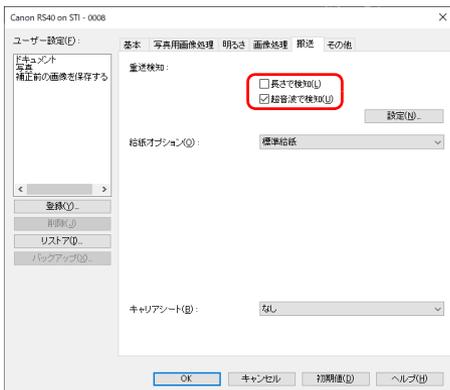
2 “複数枚の原稿を連続してスキャンする” (→ P.27) の手順に従って原稿をセットします。

Windows

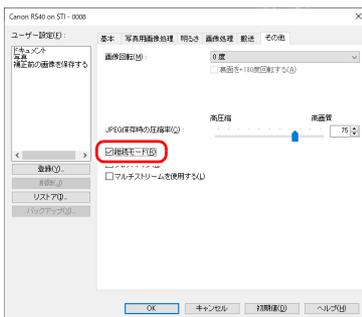
1 スキャナードライバーの設定画面を開きます。(→ P.XX)

2 [搬送] タブを開きます。

- 3** [長さで検知] または [超音波で検知] チェックボックスのどちらか (または両方) をオンにします。



- 4** 重送検知無視機能も使用するときには、[その他] タブを開き、[継続モード] チェックボックスをオンにします。



- 5** [OK] ボタンをクリックして設定画面を閉じます。

Mac

- 1** スキャナードライバーの設定画面を開きます。
設定画面の詳細については、スキャナードライバーのヘルプを参照してください。
- 2** [重送を検知する] チェックボックスをオンにしてから、[超音波で検知]、[長さで検知]、[超音波と長さで検知] のいずれかを選択します。
- 3** 重送検知無視機能も使用するときには、[詳細設定] ボタンをクリックします。
スキャナードライバーの詳細設定画面が開きます。
- 4** [継続モードを使用する] チェックボックスをオンにします。

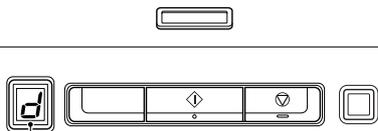


- 5**  をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

重送が検知されたときの操作

重送検知無視機能を使用しない場合

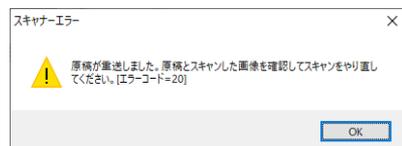
スキャン時に原稿の重送が検知された場合、重送された原稿が排紙されたところで原稿の給紙が停止します。このとき、操作パネルの Job No. 表示部に次のエラーコードが表示されます。



重送検知のエラーコード

また、重送が検知されたことを知らせるメッセージ画面が表示されます。

Windows



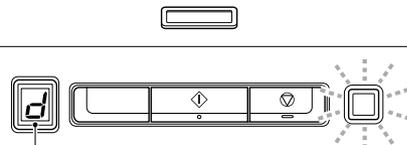
Mac



この場合は、アプリケーションでスキャンを中止してから、原稿をスキャンし直してください。

重送検知無視機能を使用する場合

スキャン時に原稿の重送が検知された場合、重送された原稿が排紙されたところで原稿の給紙が停止します。操作パネルの Job No. 表示部に次のエラーコードが表示され、DFR ボタンが点灯します。



重送検知のエラーコード

また、[継続モード] 画面が表示され、スキャンを継続するかどうかを指定できます。

Windows



Mac



【継続モード】画面のボタン	操作パネルのボタン	説明
【保存して継続】	DFR ボタン	プレビュー表示されている画像をスキャン画像として保存し、残りの原稿をスキャンします。
【ストップ】	Stop ボタン	プレビュー表示されている画像を破棄してスキャンを中止します。
【破棄して継続】	Start ボタン	プレビュー表示されている画像を破棄してスキャンを継続します。このボタンをクリックする前に、重送した原稿をセットし直してください。

スキャン方法について

原稿をスキャンする前に、CaptureOnTouch のヘルプを参照して、CaptureOnTouch について学習してください。

お気に入りスキャン

操作：

CaptureOnTouch の開始→スキャナーの選択→お気に入りボタンの選択
→スキャンの開始

よく使う原稿の選択と出力方法の組み合わせを「お気に入り」として事前に登録することができます。

お気に入りボタンをクリックするだけでスキャンできます。

ヒント

お気に入りボタンをジョブ番号に割り当てると、スキャナーからジョブ番号を選択してお気に入りに登録したスキャンを実行できます。

1 原稿をスキャナーにセットする
「[原稿のセットのしかた](#)」(→ P.27)

2 CaptureOnTouch を設定します。
CaptureOnTouch の詳細については、CaptureOnTouch のヘルプを参照してください。

3 「両面スキャン」ボタンまたは「片面スキャン」ボタンをクリックします。



以降の手順については、「ステップ 3：写真をスキャンして保存する」を参照してください。(→ P.19)

メンテナンス

日常のお手入れ

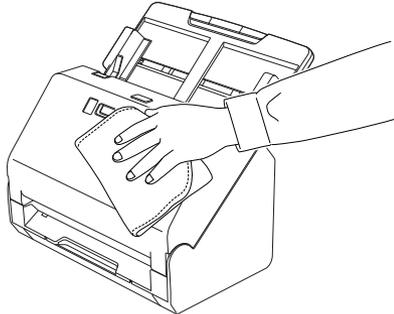
読み取り品質を維持するために、以下のような日常の清掃を行ってください。

⚠ 注意

- 本体および内部の清掃を行うときは、安全のため、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてから清掃を行ってください。
- 清掃の際、スプレー容器は使用しないでください。光源などの精密機器が濡れて破損する恐れがあります。
- シンナーやアルコールなどの有機溶剤は決して使用しないでください。外装が変形、変色したり、溶解する恐れがあります。また、火災や感電の原因になることもあります。

本体の清掃

本体表面は、水を含ませて固くしぼった布で汚れを落とし、きれいな乾いた布で拭きます。



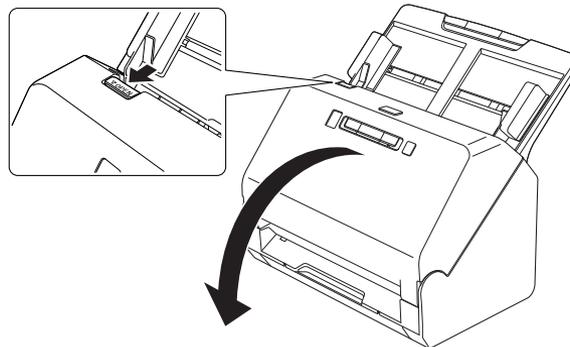
本体内部の清掃

本体内部にほこりや紙粉がたまると、スキャンした画像にすじが入る原因になります。本体内部にたまったほこりや紙粉は、ブローアールなどを使って定期的に取り除いてください。また、大量の原稿をスキャンしたときなどは、スキャナーの電源を切った後に紙粉の除去を行ってください。

読み取りガラスとローラーの清掃

スキャンした画像にすじが入ったり、スキャンした原稿が汚れていたりする場合には、本体内部にある読み取りガラスやローラーが汚れている可能性があります。定期的に清掃してください。

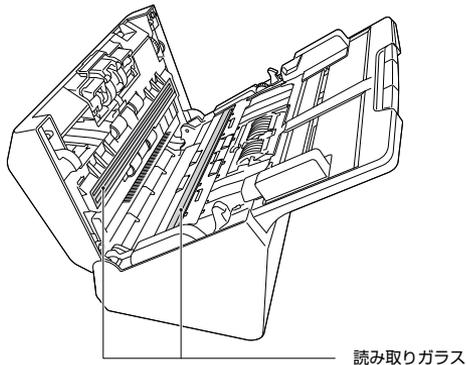
- 1 OPEN レバーを引いて、前ユニットを手前に開きます。



- 2 ブローアールなどを使って、本体内部にたまったほこりや紙粉を取り除きます。

3 読み取りガラスの汚れを拭き取ります。

読み取りガラスは、水を含ませて固くしぼった布で拭いて汚れを取り除いたあと、付属のクリーニングクロスで拭いてください。

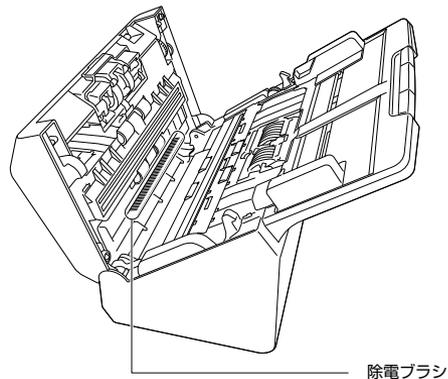


⚠ 注意

水や中性洗剤を直接スプレーしないでください。光源などの精密機器が破損する恐れがあります。

❗ 重要

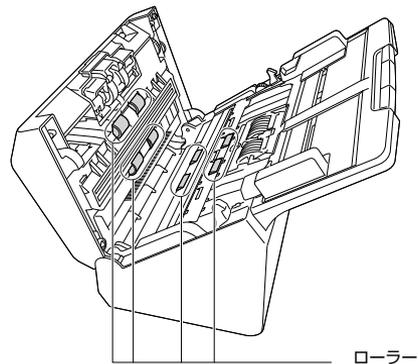
- 読み取りガラスにキズがあるとスキャンした画像にすじが入ったり、搬送エラーの原因になります。読み取りガラスにキズがあるようときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 前ユニットの内側にある除電ブラシを変形させないように注意してください。



4 ローラーを清掃します。

回転させながら清掃します。

ローラーは、水を含ませて固くしぼった布で拭いて汚れを取り除いたあと、付属のクリーニングクロスで拭いてください。



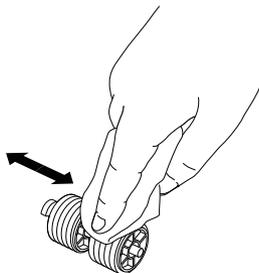
5 給紙ローラーと分離ローラーを取り外します。(→ P.41、P.42)



重要

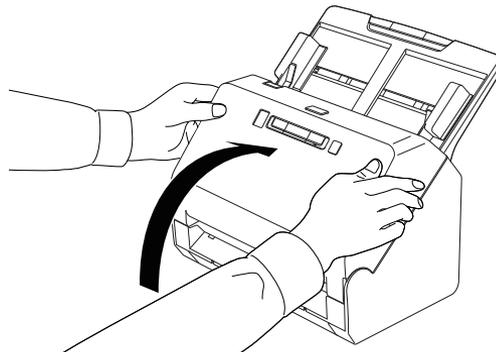
給紙ローラーと分離ローラーは、本体から取り外して清掃し、清掃が終わったら本体に戻してください。

6 水を含ませて固くしぼった布で、取り外したローラーの汚れを拭きとります。



7 取り外したローラーを取り付けます。(→ P.41、P.42)

8 前ユニット上部の左右をゆっくり押します。カチッと音がして確実に元の位置に戻ったことを確認します。



縮率調整

スキャナー内部に取り付けられているローラーが磨耗すると、スキャン画像が縦方向に伸張されるようになります。この場合は、縮率調整によって画像の伸張を抑えることができます。

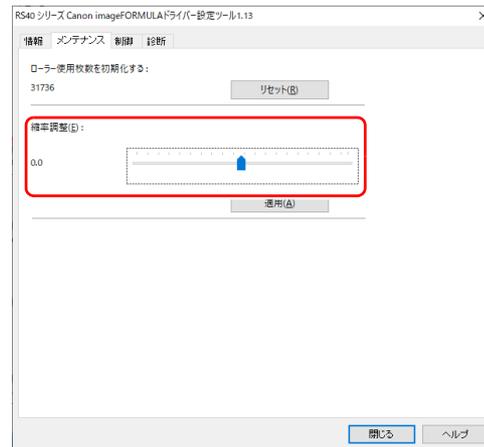
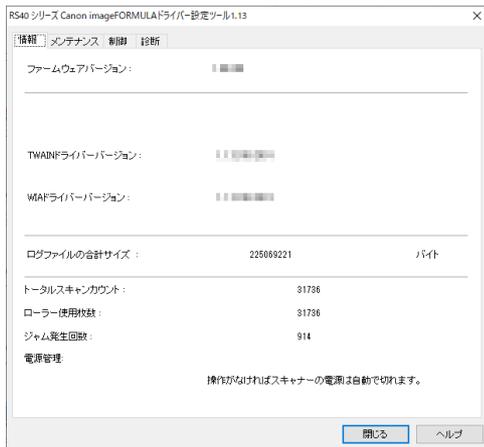
Windows



重要

Administrator 権限のアカウントでログオンしてください。

- 1** スタートボタンをクリックし、[Canon RS40]、[Canon imageFORMULA ドライバー設定ツール] の順にクリックします。imageFORMULA ドライバー設定ツールが起動します。



ヒント

Windows 8.1 では以下の場所に登録されています。



- 2 [メンテナンス] タブをクリックし、スライダーを動かして【縮率調整】の値を変更します。
調整値は -3.0% から 3.0% の範囲で設定できます。

- 3 【適用】 をクリックします。

- 4 【閉じる】 をクリックして imageFORMULA ドライバー設定ツールを閉じます。

Mac

- 1 スキャナードライバーの設定画面を開きます。
設定画面の詳細については、スキャナードライバーのヘルプを参照してください。
- 2 ⓘ (情報ボタン) をクリックします。[スキャナーの情報] ダイアログボックスが開きます。



3 [メンテナンス] をクリックします。[メンテナンス] ダイアログボックスが開きます。

4 縮率調整の値を変更します。
調整値は -3.0% から 3.0% の範囲で設定できます。



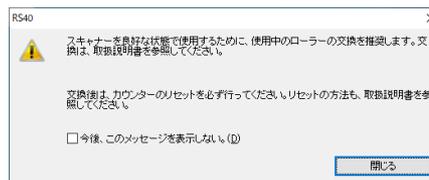
5  をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

消耗品の交換

スキャナー内部に取り付けられている 2 つのローラー（給紙ローラーと分離ローラー）は消耗品です。スキャンを重ねるにつれて磨耗します。ローラーが磨耗すると、原稿を正常に給紙できなくなり、紙詰まりや重送の原因となります。

搬送枚数（スキャナーで給紙した原稿の総ページ数）が耐用枚数を超えると、コンピューターやスキャナーの起動時にローラーの交換を求めるメッセージ画面が表示されます。

Windows



Mac



このメッセージ画面が表示されるようになったら、交換ローラーキットをお買い求めのうえ、キットに含まれる消耗品（給紙ローラーと分離ローラー）に交換してください。交換ローラーキットについては [61 ページ](#) を参照してください。

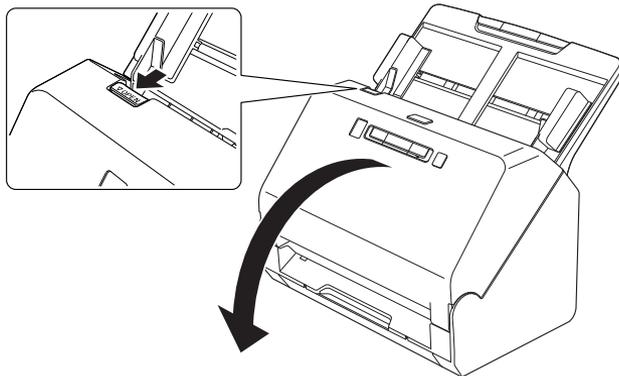
また、ローラーを交換したときは、スキャナー内部に記録されているカウンターもリセットする必要があります。（→ [P.43](#)）

ヒント

ローラーの交換時期に達していないときでも、ローラーの磨耗により、スキャン画像が縦方向に伸張されるようになることがあります。この場合は縮率調整を行ってください。（→ [P.38](#)）

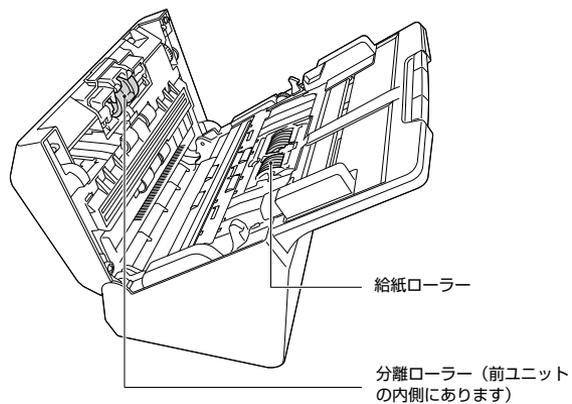
前ユニットの開閉

- 1 OPENレバーを引いて、前ユニットを手前に開きます。

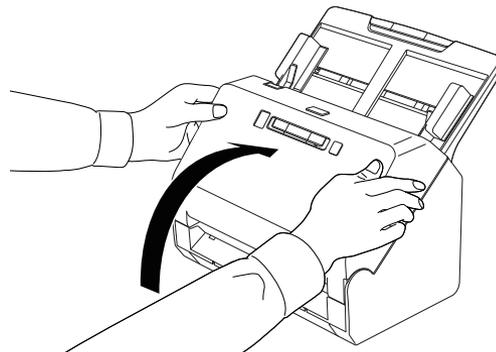


ヒント

交換する消耗品は、それぞれ下記の場所にあります。

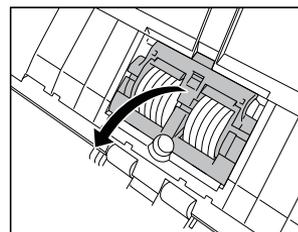


- 2 前ユニットを閉じるときは、左右を静かに押しながら、カチッと音がするまで確実に閉じます。

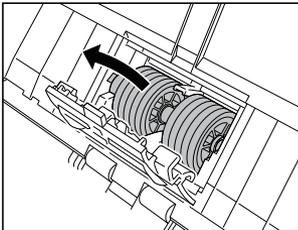


給紙ローラーの交換

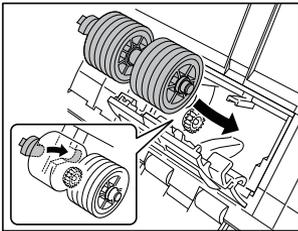
- 1 ローラーカバーを開きます。



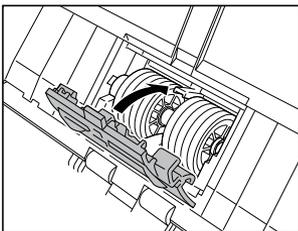
2 給紙ローラーを取り出します。



3 新しい給紙ローラーを取り付けます。

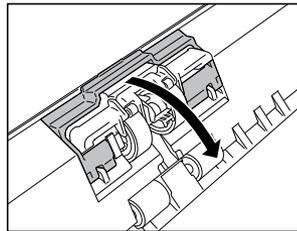


4 ローラーカバーを閉じます。

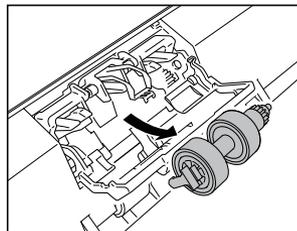
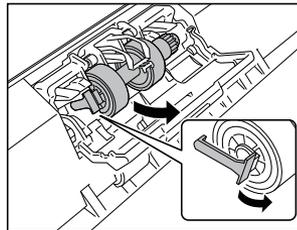


分離ローラーの交換

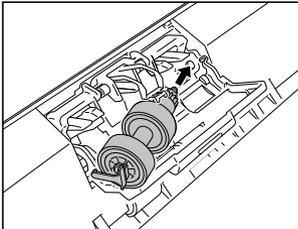
1 ローラーカバーを開きます。



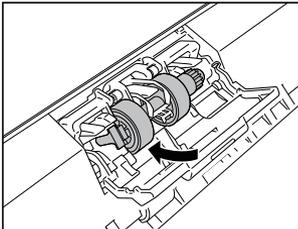
2 分離ローラーをスキャナーに固定している左側のレバーを引いて分離ローラーを取り外します。



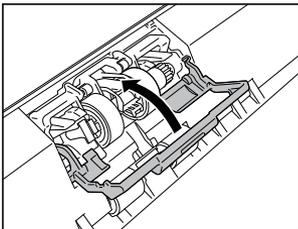
- 3 新しい分離ローラーの右側を先にスキャナーに取り付けます。



- 4 分離ローラーの左側を押して、スキャナーに固定します。



- 5 ローラーカバーを閉じます。



カウンターのリセット

Windows

重要

Administrator 権限のアカウントでログオンしてください。

- 1 スタートボタンをクリックし、[Canon RS40]、[Canon imageFORMULA ドライバー設定ツール] の順にクリックします。imageFORMULA ドライバー設定ツールが起動します。

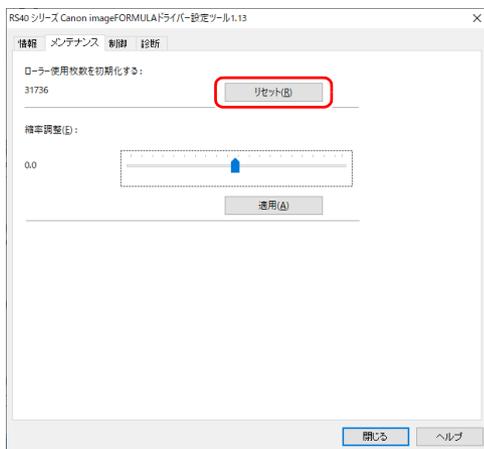


ヒント

Windows 8.1 では以下の場所に登録されています。



2 [メンテナンス] タブをクリックし、[リセット] をクリックします。



カウンターがリセットされます。

3 [閉じる] をクリックして imageFORMULA ドライバー設定ツールを閉じます。

Mac

1 スキャナードライバーの設定画面を開きます。 設定画面の詳細については、スキャナードライバーのヘルプを参照してください。

2 ⓘ (情報ボタン) をクリックします。[スキャナーの情報] ダイアログボックスが開きます。



3 [メンテナンス] をクリックします。[メンテナンス] ダイアログボックスが開きます。

4 [リセット] をクリックします。



5 ⓘ をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

自動電源オフ設定

本製品は、スキャンなどの操作をしないまま 4 時間経過すると自動的に電源がオフになります。

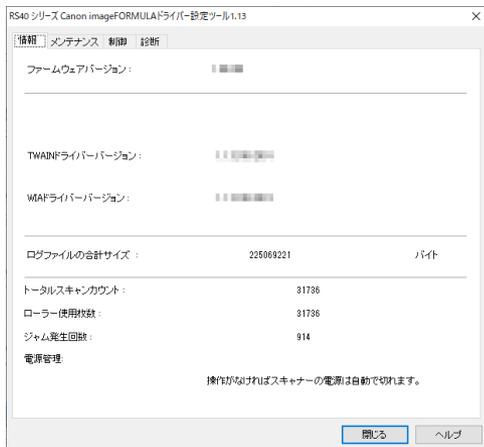
この設定を無効にするには、次の手順に従います。

Windows

重要

Administrator 権限のアカウントでログオンしてください。

- 1 スタートボタンをクリックし、[Canon RS40]、[Canon imageFORMULA ドライバー設定ツール] の順にクリックします。imageFORMULA ドライバー設定ツールが起動します。

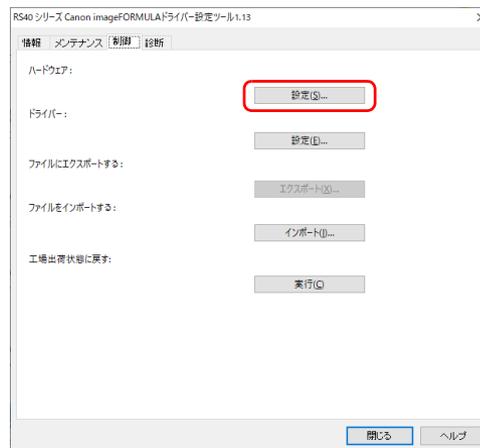


ヒント

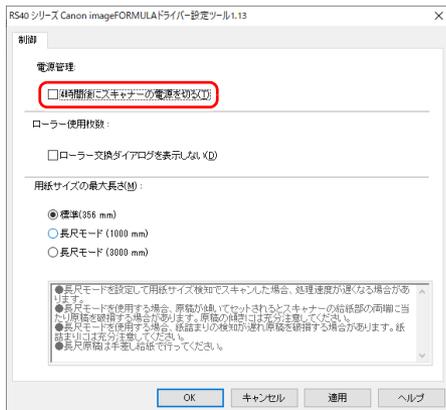
Windows 8.1 では以下の場所に登録されています。



- 2 [制御] タブをクリックします。
- 3 [ハードウェア] の [設定] ボタンをクリックします。



- 4 [4 時間後にスキャナーの電源を切る] チェックボックスをオフにします。

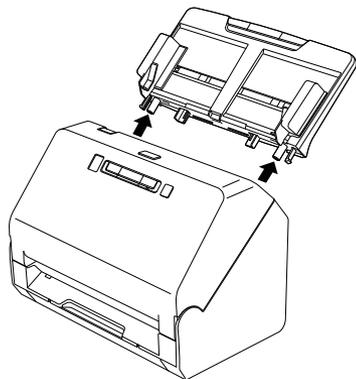


5 [OK] をクリックします。

6 [閉じる] をクリックして imageFORMULA ドライバー設定ツールを閉じます。

給紙トレイの取り外し

本製品を保管するときなど、長期間使用しないときは、給紙トレイを取り外してください。



Canon imageFORMULA ドライバー設定ツールについて

Windows

Canon imageFORMULA ドライバー設定ツールとは

Canon imageFORMULA ドライバー設定ツールでは、本製品の情報を確認したり、メンテナンスの設定を行ったりすることができます。

Canon imageFORMULA ドライバー設定ツールは次のタブで構成されています。

【情報】タブ

ファームのバージョン情報やスキャナーの情報を確認することができます。

【メンテナンス】タブ

ローラーのカウンターをリセットしたり、縮率調整を行ったりすることができます。

【制御】タブ

ハードウェアやドライバーの制御設定を行ったり、制御設定の書き出し、読み込みを行ったりすることができます。

ハードウェアの設定からは、自動電源オフ機能の設定を行えます。

【診断】タブ

ログファイルの出力や削除を行うことができます。

Canon imageFORMULA ドライバー設定ツールの起動

スタートボタンをクリックし、[Canon RS40]、[Canon imageFORMULA ドライバー設定ツール] の順にクリックします。imageFORMULA ドライバー設定ツールが起動します。

💡 ヒント

Windows 8.1 では以下の場所に登録されています。



トラブル Q & A

ここでは、お問い合わせの多いトラブルについて、その対処方法を説明しています。

問題が解決しないときは、お買い求めの販売店または『セットアップガイド』に記載されているサービス窓口にご相談ください。

Q1. 電源が入らない。

A1. ACアダプターの電源プラグが確実にコンセントに接続されていることを確認してください。

Q2. スキャナーが認識されない。

- A2. (1) スキャナーとコンピューターがUSBケーブルで正しく接続されていることを確認してください。
- (2) スキャナーの電源が入っていることを確認してください。この前の「Q1. 電源が入らない」も参照してください。
- (3) コンピューターのUSBインターフェイスがスキャナーに対応していない可能性があります。本製品は、すべてのUSBインターフェイスでの動作を保証していません。
- (4) 付属のUSBケーブルでスキャナーとコンピューターを接続していることを確認してください。市販のUSBケーブルによっては、スキャナーに対応していないことがあります。
- (5) USB HUB を経由してスキャナーとコンピューターを接続している場合は、USB HUB を取り外し、スキャナーとコンピューターを直接接続してください。

Q3.

原稿が斜めに給紙される（スキャン画像が斜めになる）。

A3.

- (1) 原稿ガイドをできるだけ原稿にぴったりと合わせて、まっすぐ給紙されるように原稿をセットしてください。
- (2) 給紙補助サポートを開いて原稿をセットしてください。
- (3) スキャナードライバーの設定で「傾きを自動で補正する」を有効にしてください。
- (4) すでに大量の枚数をスキャンしている場合は、ローラーを清掃してください。それでも原稿が斜めに給紙される場合は、ローラー交換などのメンテナンスが必要です。ローラーの清掃および交換については「[メンテナンス](#)」(→ [P.36](#)) を参照してください。

Q4.

スキャナードライバーで設定したとおりにスキャンされない。

A4.

CaptureOnTouch で登録した [スキャンモード] パネルを使用してスキャンした場合、スキャナードライバーの設定よりも CaptureOnTouch の設定が優先されます。[スキャンモード] パネルの設定を変更するか、スキャン条件に合わせて新しい [スキャンモード] パネルを作成してください。

Q5.

スキャン画像に白線 / すじが発生する。

A5.

読み取りガラス（表面と裏面の両方とも）やローラーを清掃してください。糊や修正液など粘着性のある汚れを清掃するときは、線の現れる場所をやや強めに拭いてみてください。清掃後も問題が解決しない場合は、内部ガラスにキズが付いている可能性があります。お買い上げの販売店または担当サービス窓口にお問い合わせください。

Q6. ページが抜ける (足りない)。

A6. スキャナードライバーの [読み取り面] の設定が [白紙をスキップする] に設定されていると、黒い部分が少ない原稿が意図せず削除 (スキップ) されることがあります。白紙スキップのしやすさの値を小さくするもしくは、[読み取り面] を片面や両面など他の設定にしてください。

原稿の重送が原因でページが抜ける場合の対処については、「Q7. 原稿が詰まる (または重送する)」を参照してください。

Q7. 原稿が詰まる (または重送する)。

- A7. (1) ローラーが正しく取り付けられているかを確認し、必要に応じてローラーを清掃してください。
(2) 原稿が静電気などにより密着すると正常にスキャンできません。よくさばいてからセットしてください。
(3) 1 枚ずつ手差し給紙でスキャンしてください。

Q8. 複数ページのスキャン画像を 1 つのファイルに保存できない。

A8. • CaptureOnTouch で保存できる画像ファイルは、ファイル形式によって複数ページの画像を 1 つのファイルに保存できるものとできないものがあります。

ファイル形式	複数ページの原稿の処理
BMP、JPEG	常に 1 ページにつき 1 つの画像ファイルに保存
PPTX	常に複数ページを 1 つのファイルに保存
TIFF、PDF	 をクリックし、表示されるダイアログボックスで [全てのページを 1 つのファイルにする] を選択することで、複数ページを 1 つのファイルに保存可能

Q9. セットした原稿はすべてスキャンされたのに、スキャン画像がアプリケーションに表示されない

A9. スキャナードライバーの設定画面で、給紙方法を [パネルで給紙] または [自動給紙] に設定しているときは、すべての原稿の給紙が終わってもスキャン動作が終了せず、原稿の追加を待機する状態になります。操作パネルの Stop ボタンを押すと、スキャン動作が終了し、スキャン画像がアプリケーションに送られます。

Q10. スキャン中にメモリー不足になり、スキャンできなくなった。

A10. コンピューターのメモリーを大量に使用するようなスキャン条件では、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。コンピューターに搭載されているメモリー容量によりませんが、下記の条件が重なるに従ってメモリー不足になる可能性が高くなります。

- [カラーモード] を [24 ビットカラー] にする
 - [用紙サイズ] で大きな用紙サイズ (リーガルなど) を指定する。または [最大サイズ] にする
 - [解像度] で高い解像度 (600dpi など) を指定する
- スキャン中にメモリー不足などのメッセージが表示されたときは、アプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更 (たとえば、解像度を低くする、用紙サイズを小さくするなど) してからスキャンをやり直してください。また、[モアレ除去] や [裏写り / 地色除去] をオンにしている場合は、これらの設定値をオフにすることでメモリーの使用量を抑えることができます。

Q11. 複数枚ページの原稿をスキャンするときに重送する

A11. スキャナー本体の DFR ボタンを押してスキャンを継続するか、スキャナードライバーの設定画面で [超音波で検知] チェックボックスをオフに設定してください。 (→ P.31)
設定画面の詳細については、スキャナードライバーのヘルプを参照してください。

Q12. サイズ検知や斜行補正に失敗する

A12. スキャナードライバーの設定画面の [搬送] タブで [キャリアシート] を [キャリアシート] に設定していると、縁が黒い原稿をキャリアシートに入れずそのままセットしてスキャンした場合に、サイズ検知や斜行補正に失敗することがあります。サイズ検知や斜行補正をオフにするか、[搬送] タブの [キャリアシート] を [なし] に設定してください。

Q13. 写真が正しく読み込まれない。

A13.

- 写真が反っている場合は、反りが 2mm 未満になるまで平らにしてください。
- 写真に使用する用紙の厚さや種類によっては、写真がくっつくことがあります。その場合は、一度に 1 枚ずつ読み込んでください。
- 一度に読み込む写真の数を減らしてください。

Q14. インスタント写真が原因で重送エラーが発生する。

A14. インスタント写真はレイヤーを組み合わせで作成されるため、重送と誤って判断される場合があります。発生した場合は、重送検出を無効にしてください。

ソフトウェアの操作で困ったときは

ここでは、付属ソフトウェア (CaptureOnTouch) の操作時に起こりうるトラブルとその対処方法を説明します。

スキャンに時間がかかる

- (1) 他のアプリケーションソフトが起動しているときは、終了させてください。
- (2) システムに常駐するアプリケーション (ウイルス対策ソフトウェアなど) によってシステムのメモリーが不足すると、スキャン速度が遅くなります。このような常駐ソフトを終了してからスキャンしてください。
- (3) ハードディスクの空き容量が不足していると、スキャン時に作成される一時ファイル (一時的にスキャンデータを保存したファイル) が作成できません。ハードディスク上のデータを整理して空き容量を確保してください。
- (4) コンピューターの USB ポートが Hi-Speed USB 2.0 に対応していない場合は、スキャン速度が低下します。
- (5) Hi-Speed USB 2.0 に対応していない市販の USB ケーブルを使用している場合は、付属の USB ケーブル (Hi-Speed USB 2.0 対応) に換えてください。
- (6) Hi-Speed USB 2.0 に対応していない USB HUB を経由してスキャナーとコンピューターを接続している場合は、USB HUB を取り外し、スキャナーとコンピューターを直接接続してください。

保存したスキャン画像が、アプリケーションソフトで開けない

- (1) スキャン画像をマルチページTIFFファイルに保存した場合は、マルチページ TIFF ファイルに対応したアプリケーションソフトが必要です。
- (2) マルチページ TIFF ではない TIFF ファイルに保存した場合でも、TIFF ファイルが圧縮されていると、アプリケーションによっては開けないことがあります。CaptureOnTouch の TIFF ファイルの圧縮方式に対応していないアプリケーションソフトを使用した場合に起こります。この場合は画像ファイルの圧縮形式を「なし」にしてスキャンしてください。

CaptureOnTouch の UI 画面が乱れることがある

登録しているスキャンモードパネルや、出力先パネル、お気に入りパネルの数が多いと、お使いのコンピューターによっては、UI 画面が乱れたりすることがあります。使用していないパネルを削除してください。

役立つヒント集

ここでは、原稿をスキャンするうえで知っておくと便利なヒントを挙げます。

スキャン画像はどこに保存されますか？また、保存先を変更することはできますか？

いずれについても任意のフォルダーに変更できます。

3 ステップスキャン、お気に入りスキャンともに [出力先パネル] で設定した出力先に保存されます。

スキャン設定をするにはどうすればよいですか？

[スキャンモードパネル] の編集ボタン  をクリックし、表示されるスキャンモード編集画面でスキャン設定ができます。

複数のページを 1 つのファイルに保存したり、複数のページを 1 ファイルずつ保存できますか？

スキャン画像のファイル形式が BMP (PICT) または JPEG の場合は、スキャン画像は常に 1 ページごとに 1 ファイルとなります。

スキャン画像のファイル形式が PDF または TIFF の場合は、マルチページとシングルページのどちらで保存するかを指定できます。「トラブル Q & A」の Q8 も参照してください。

スキャナー設定の内容のコピーやバックアップはできますか？

[設定] ダイアログボックスの [メンテナンス] タブの [バックアップ / リストア] で設定内容をバックアップしたり復元できます。

スキャン画像のファイル名はどのようなルールで付けられるのですか？

スキャン画像のファイル名は、3 ステップスキャン、お気に入りスキャンともに [出力先パネル] での設定に従います。この画面は出力先パネルの編集ボタン  をクリックすると表示されます。

この画面にある、[詳細設定] ボタンをクリックすると表示される次の 3 つの項目の一部またはすべてを設定することで、スキャン画像のファイル名が決まります。

設定項目	説明
ファイル名	ファイル名に付加する任意の文字列を指定できます。
日時を付加する	ファイル名に日時を付加します。リストボックスで日時の記述順を選択します。「YYYY」が年、「MM」が月、「DD」が日を表します。どの記述順を選択しても、末尾に時刻が付加されます。
ファイル名に連番を付ける	スキャン画像のページの保存順に連番を付けます。連番の桁数と開始番号を指定します。

[ファイル名の設定] ダイアログボックスの [ファイル名] には、ファイル名の設定の例が表示されます。

空白のページをスキップして、空白以外のページのみをスキャンするにはどうすればよいですか？

スキャナードライバー設定画面で [白紙をスキップする] を指定してスキャンします。

カードをスキャンするにはどうすればよいですか？

カードを横向きにしてスキャナーにセットします。スキャナー設定でカードのサイズと同じサイズ (または [自動]) を指定してスキャンします。詳細は [28 ページ](#) を参照してください。

スキャンしたデータを印刷したい。

- 3 ステップスキャン、お気に入りスキャンともに [出力先パネル] で [印刷する] を選択します。
- 本機能を使用するには、プラグインをインストールする必要があります。
- プラグインは、CaptureOnTouch のインストール時にチェックをつけてインストールすることができます。

フォルダー以外に保存したい。

- CaptureOnTouch では、[フォルダーに保存する] 以外の保存先は、プラグインとして提供しています。
- プラグインをインストールすることによって、スキャン画像を印刷したりメール添付したり、さまざまなクラウドサービスを利用して共有することができます。
- プラグインは、CaptureOnTouch のインストール時にチェックをつけてインストールすることができます。
- インストールしているプラグインによって、選択できる出力先は異なります。

スキャンしたデータをメールに添付させたい（またはメール送信したい）。

- 3ステップスキャン、お気に入りスキャンともに [出力先パネル] で [メールに添付する] を選択します。
- 本機能を使用するには、プラグインをインストールする必要があります。
- プラグインは、CaptureOnTouch のインストール時にチェックをつけてインストールすることができます。

紙づまりの処理

原稿をスキャン中に紙づまりを検知すると、本体の表示パネルに以下のエラーコードを表示してスキャン処理を中断します。

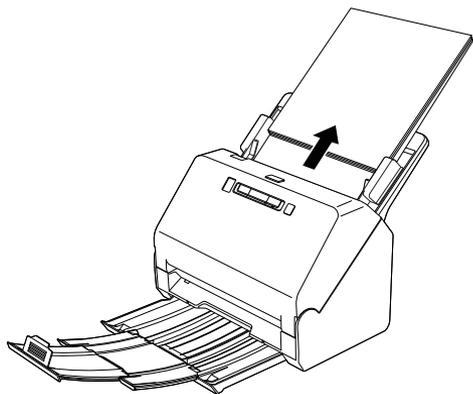
P 紙づまりのエラーコード

以下の手順に従って処理します。

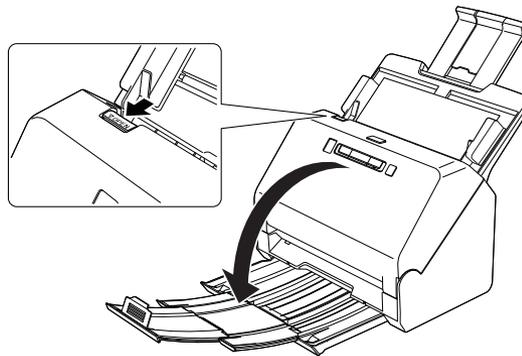
⚠ 注意

つまった紙を取り除くときは慎重に取り除いてください。紙の端で手を切るなど思わぬけがをすることがあります。

1 給紙トレイに残っている原稿を取り除きます。



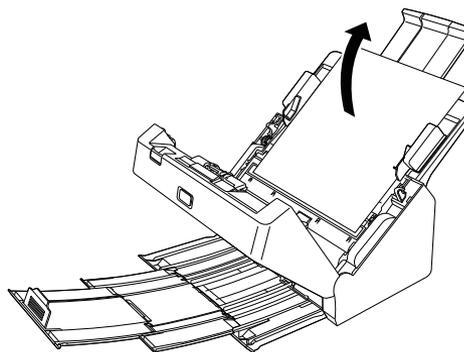
2 OPEN レバーを引いて、前ユニットを手前に開きます。



💡 ヒント

前ユニットを開いているときは、操作パネルにエラーコード「C」が表示されます。

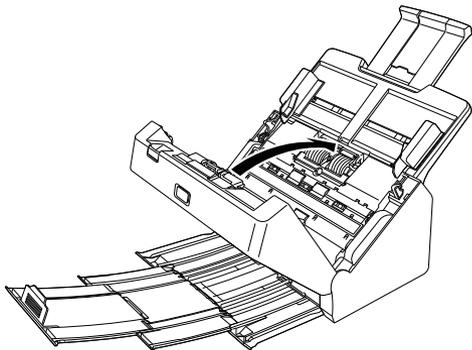
3 詰まった原稿を取り除きます。



! 重要

原稿は無理に引っ張らず、慎重に取り除いてください。万一、原稿が破れてしまった場合は、残りの紙片も必ず取り除いてください。

- 4** 前ユニット上部の左右をゆっくり押します。カチッと音がして確実に元の位置に戻ったことを確認します。



処理が終わったら、最後の原稿が記録されているかどうかを確認し、作業を続けてください。

💡 ヒント

スキャナードライバーの設定画面で [継続モード] (または [継続モードを使用する]) チェックボックスをオンにしておくと、紙づまりで停止した場合でも、原稿を取り除いたあと、搬送中に停止した原稿からスキャンを継続することができます。

この場合、搬送中に停止した原稿の画像は保存されていないことがありますので、記録されている最後の原稿を確認してから継続してください。

ソフトウェアをアンインストールする

TWAIN ドライバー、CaptureOnTouch が正常に動作しないようなときは、以下の手順でソフトウェアをアンインストールしてください。そして、ソフトウェアを再インストールしてください。セットアップガイドを参照してください。

Windows



重要

Administrator 権限のアカウントでログオンしてください。

- 1 Windows タスクバーから [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [プログラムのアンインストール] をクリックします。
[プログラムのアンインストールと変更] ダイアログボックスが開きます。
- 3 プログラムの一覧から、削除するソフトウェア名をクリックし、[アンインストール] をクリックします。
選択されたソフトウェアの削除を確認するメッセージ画面が表示されず。
- 4 [はい] をクリックします。
これでソフトウェアのアンインストールは完了です。

Mac

macOS 用ドライバーには、アンインストーラーはありません。アンインストールするには、下記のファイルを Finder などで削除してください。

/Library/Image Capture/TWAIN Data Sources/RS40
/Applications/CaptureOnTouch

保証とアフターサービス

■ 保証登録について

保証登録サイト (<http://canon.jp/biz-regists>) にて保証登録ができます。保証登録をしていただくと、以下のようなサービス (情報) をお受け取りにすることができます。

- お買い上げ日から 1 年間の無償保証および「保証書」電子発行 (ウェブサイト上での閲覧および印刷)

* 消耗品 (フィードローラー、リタードローラー、分離パッドなど) については、保証期間内であっても保証の対象とはなりません。

- 登録機器の「機器情報」の確認、および保証期間の確認

- キヤノンサービスパック (キヤノン製品パッケージ型保守サービス。以下、CSP) をご購入のお客さまの「お客さま登録」および更新
ご使用中の機器情報を一覽で閲覧できるほか、登録機器の保証期間の有無をご確認いただくことができます。また、お客さまがご使用中の製品、その他キヤノンからの最新情報をご提供いたします。

保証登録の際は、本製品に付属されている「保証登録のお願い」の内容を併せてご確認ください。

※ 保証登録のお願いページ URL
<<http://canon.jp/biz-regists>>

■ 修理サービスのご相談

修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店または下記の修理受付窓口へご相談ください。

■ 修理を依頼される前に

『ユーザーマニュアル』(本書) の「トラブルシューティング」にそって故障かどうかお確かめください。それでも直らない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。

■ 修理を依頼されるときに、ご連絡いただきたいこと

- お客様のお名前
- ご住所、お電話番号
- 商品の品番
- 故障の内容 (できるだけ詳しく)

■ 本製品を修理のために送付するときのお願い

本製品の修理を依頼するときは、下記の修理受付窓口に送付の上、指定されたサービスセンターに本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかり固定していただくようお願いいたします。

■ 補修用性能部品について

保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理依頼

■ 持込修理窓口

保証内容や修理についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、下記のキヤノンサービスセンターへお問い合わせください。

* 修理のお問い合わせ・お申し込みについては下記 QR コードからもご確認いただけます。



お願い: 本機のお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

- サービスセンター銀座
東京都中央区銀座 3-9-7 トランス銀座ビルディング 2F
03-3542-1815
- サービスセンター大阪
大阪市北区中之島 3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト 1F
06-7739-2300

■ 送付修理窓口

以下の修理品受付センターでは、郵送・宅配による修理品のお取扱いを致しております。

郵送または宅配の際には、必要項目をご記入いただいた『修理依頼書』または、『修理依頼書』の必須項目と同じ内容をご記入いただいたメモを修理ご依頼品に添付いただき、無償保証期間内の場合は、保証書を同封してください。配達記録の残る書留か小包（ゆうパック）、または宅配でお送りいただくことをお勧めします。

- 関東 送付修理品受付センター
〒300-4102 茨城県土浦市本郷 20-29
TEL 043-211-9582
- 近畿 送付修理品受付センター
〒572-0075 大阪府寝屋川葛原 1-32-16
TEL 072-626-1313

2021年7月1日 上記の内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

サービス&サポートのご案内

■ お客様相談センター

取扱い方法および修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記窓口にご相談ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号



0570-08-0072

受付時間：＜平日＞ 9:00～17:00

（土日祝日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。）

- ・携帯電話・PHS をご利用の場合、ご契約先携帯電話事業者の定める通話料金となります。詳しくはご契約の携帯電話事業者にお問い合わせください。尚、一部のPHSからはご利用いただけませんのでご了承ください。
- ・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6634-4531におかけください。
- ・お客様相談センターの詳細につきましてはキャノンホームページ（<http://cweb.canon.jp/e-support/rc/>）をご参照ください。

■ 消耗品の入手方法

消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキャノン製品取扱店およびキャノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。尚、ご不明な場合はお客様相談センターにご相談ください。

キャノンホームページ <http://canon.jp/>

- ・<http://canon.jp/support> では、製品情報、最新ドライバーのダウンロード、QA 検索などの情報が掲載されています。是非ご利用ください。
- ・ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
- ・通信料はおお客様のご負担になります。

保守サービスのご案内

■ ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくために

このたびはドキュメントスキャナーをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくドキュメントスキャナーの無償修理保証期間経過後の保守サービスとして「キャノン保守契約制度」を用意しています。当制度はキャノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キャノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持・管理等、万全の処置を行ないます。お客様と、キャノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キャノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

キャノン保守契約制度とは

ご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償修理保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するサービスです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）

■ 精密機器だからこそ保守契約が必要です

ご購入いただきました機器は精密機器です。万一、思いがけないトラブルが発生した場合、時間的なロスだけでなく、予期せぬ出費が発生します。そこで、トラブルが起こってからではなく、事前に一定の料金をお支払いいただくことで、ご愛用の機器の修理に備えるのがキャノンの保守契約制度です。

キャノン保守契約制度のメリット

■ 都度の修理料金は不要

保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。

■ 保守点検の実施

お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）

- ・天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルは除きます。
- ・消耗品およびキャノン指定の部品は対象外となります。

■ 購入時契約のおすすめ

ご愛用品を安心してお使いいただく為に、保守契約に加入をお勧めいたします。また、ご購入時に加入いただきますと、手続きなどの手間は一度ですみ便利です。

キャノン保守契約に関するお申し込み、お問い合わせはお買い上げの販売店もしくはキャノンマーケティングジャパン（株）までお願いします。

仕様

本体	
形式	卓上型シートスルースキャナー
読み取り原稿サイズ	
サイズ	幅 : 50.8 ~ 216mm (2" to 8.5") 長さ : 54 ~ 356mm (2.1" to 14") (長尺モード時は最大 3,000 mm (118.1"))
紙厚	27 ~ 209g/m ² (0.04 ~ 0.25mm)
最大積載枚数	
写真	89 × 127 mm (3.5" × 5"), 102 × 152 mm (4" × 6"), 127 × 178 mm (5" × 7") : 40 枚 203 × 254 mm (8" × 10") : 10 枚
原稿	インスタントカメラの写真 : 3 枚 A4 サイズ以下の原稿 : 60 枚 (80g/m ²) A4 サイズを超える原稿 : 40 枚 (80g/m ²) 上記どちらの場合も高さ 6mm を超えないこと
読み取りセンサー	CIS
光源	LED
読み取り面	片面 / 両面
読み取りモード	白黒、誤差拡散、256 階調グレースケール、アドバンスドテキストエンハンスメント、アドバンスドテキストエンハンスメント II、24 ビットカラー
読み取り解像度 (主走査 × 副走査)	100 × 100dpi / 150 × 150dpi / 200 × 200dpi / 240 × 240dpi / 300 × 300dpi / 400 × 400dpi / 600 × 600dpi / 1200 × 1200dpi
インターフェイス	Hi-Speed USB 2.0
その他の機能	半折リスキャン、重送検知無視機能
外形寸法	幅 291 (11.46") × 奥行き 250 (9.84") × 高さ 245 (9.65") mm (給紙トレイを取り付け、排紙トレイを閉じた状態) 幅 291 (11.46") × 奥行き 600 (23.62") × 高さ 382 (15.04") mm (給紙トレイを取り付け、排紙トレイを開いた状態)
質量 (AC アダプターを除く)	約 3.0kg
電源 (AC アダプター使用)	DC24V 0.7A
消費電力	動作時 : 19.0W スリープモード : 1.4W 電源スイッチ OFF 時 : 0.1W
騒音	48dB 以下

使用環境	温度 : 10℃ ~ 32.5℃ 湿度 : 20% (RH) ~ 80% (RH)
------	--

AC アダプター (100 ~ 240V 型)

型番	MG1-5039 (24V)
入力	AC100 ~ 240V 50/60Hz 1.06 ~ 0.6A
出力	DC24V 2.0A
質量	約 0.3kg

製品改良のため仕様は予告なく変更することがあります。

交換部品

交換ローラーキット (商品コード: 5595C001)

搬送ローラー (給紙ローラー、分離ローラー) の交換キットです。

- 交換方法については、「[消耗品の交換](#)」(→ P.40) を参照してください。
- 交換部品についての詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

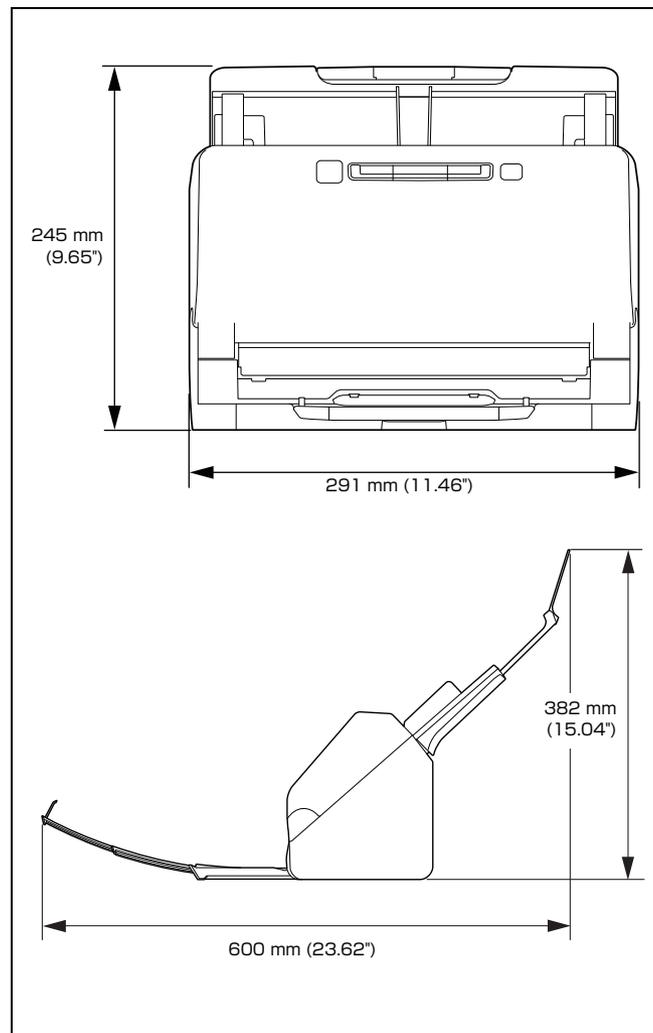
消耗品

キャリアシート (商品コード: 5349C001)

小さい写真や繊細な写真、重要な写真をスキャンするときに使います。

- 詳細については、「[キャリアシートを使ってスキャンする](#)」(→ P.23) を参照してください。

外形寸法図



索引

あ		
アンインストール	56
お		
お手入れ	36
か		
カード		
セットのしかた	28
カウンター	43
カウンターのリセット	43
紙づまり	54
き		
キャリアシート	23
給紙ローラー	40, 41
け		
原稿		
カード	28
セットのしかた	27
し		
自動電源オフ	45
重送検知	31
縮率調整	38
そ		
操作パネル	15
ち		
長尺モード	29
て		
電源	7
ふ		
分離ローラー	40, 42
ま		
前ユニット	41
よ		
読み取りガラス	37
清掃	36
ろ		
ローラー	37
	交換 40
	清掃 36
C		
CaptureOnTouch		
お気に入りスキャン	35
D		
DFR ボタン	15
J		
Job No. 表示部	15
Job Select ボタン	15
S		
Start ボタン	15
Stop ボタン	15

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 CANON **S**TOWER